

地球温暖化対策の推進について



山口県 環境生活部 環境政策課

山口県の動き①

やまぐち未来維新プラン（2022年12月策定）

新たな県政運営の指針として、今後、県が進める政策の基本的な方向をまとめた総合計画

「3つの維新」のさらなる進化を図るための視点の1つに「グリーン（脱炭素）」を設定、
「企業や県民の理解と積極的な参加を得ながら、総力を挙げて、これに取り組んでいかなければならない」と明記



山口県地球温暖化対策実行計画（第2次計画 改定版）（2023年3月改定）

県政各分野にわたる温室効果ガス排出量の削減目標の設定とこれを達成するための施策、
気候変動の影響に対する適応策



やまぐち産業脱炭素化戦略（2023年3月策定）

産業分野における事業者の脱炭素化の取組を促進するための総合戦略とアクションプラン
（コンビナート低炭素化構想を核に構成）



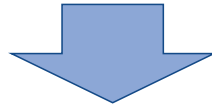
やまぐちコンビナート低炭素化構想（2022年10月策定）

産業分野の中でも温室効果ガスの排出割合が大きいコンビナート企業の脱炭素化に向けた
取組を進めるための構想



山口県の動き②

多くの企業や県民の理解と
積極的な参加に向けた環境を整備



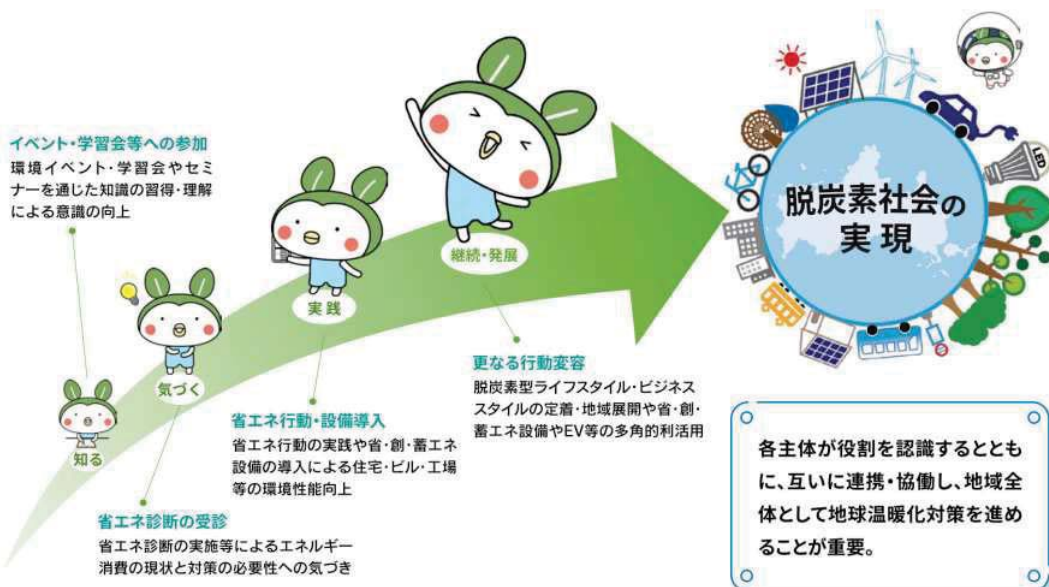
「2050年カーボンニュートラル宣言」を表明
(令和4年(2022年)12月2日)



あらゆる主体が一丸となって
脱炭素社会の実現に向けた取組を加速

3

脱炭素社会の実現において



4

2050ゼロカーボン・チャレンジキックオフイベント

目的

「カーボンニュートラル宣言」を契機としたキックオフセレモニーを開催し、県民総参加による取組（ゼロカーボン・チャレンジ）を推進

概要

日時 令和5年7月22日（土曜日）

場所 ゆめシティ（下関市）

内容

- ステージイベント
- ぶちエコアプリスタンプラリー
- 脱炭素につながる製品等の展示・紹介
- 県等の取組紹介 等

2050ゼロカーボン・チャレンジ
キックオフセレモニー



2050ゼロカーボン・チャレンジ!



5

ぶちエコやまぐち太陽光発電設備等共同購入事業

目的

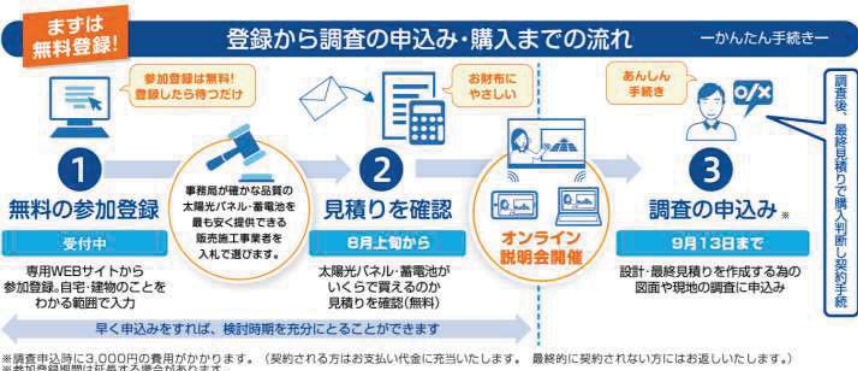
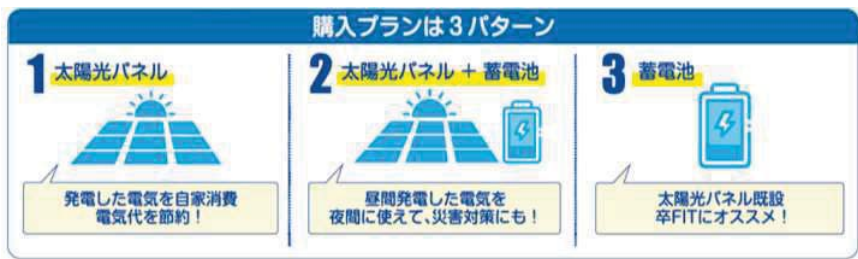
一括調達によるスケールメリットを活かし、価格低減を促すことで、既存住宅等への太陽光発電設備や蓄電池の更なる導入を促進

事業スキーム



6

ぶちエコやまぐち太陽光発電設備等共同購入事業



参加募集期間 令和5年9月13日(水曜日)まで

中小企業者等向け省・創・蓄エネ設備設置補助金

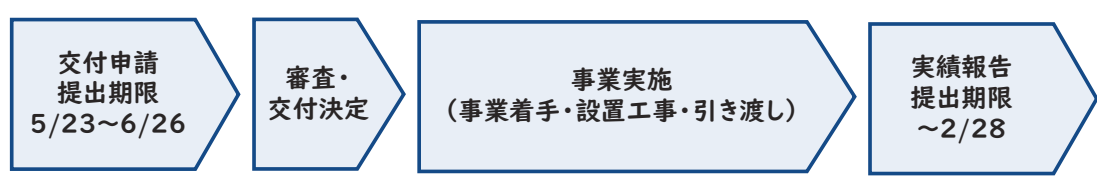
目的

県内産業の振興とエネルギーの地産地消を通じた地域脱炭素社会の実現を図ることを目的に、中小企業者等が省・創・蓄エネ設備を導入するために必要な経費の一部を補助

公募期間

令和5年5月23日(火曜日)から令和5年6月26日(月曜日)まで

手続きの流れ



中小企業者等向け省・創・蓄エネ設備設置補助金


自家消費型 太陽光発電設備

太陽光発電設備及び自家消費に必要な機器の導入に係る補助

対象者


- ① 県内に事業所を有する中小企業者等
- ② オンサイトPPAにより①に設備提供するPPA事業者
- ③ リース契約により①に設備提供するリース事業者

対象設備・補助額

太陽光発電設備 … 5万円/kW  +2万円/kW

まとめてお得!

太陽光発電設備と併せて導入する以下の設備も補助

蓄電池 単価(円/kWh) × 1/3 円  +1.2万円/kWh	車載型蓄電池 蓄電容量 × 1/2 × 4万円/kWh 円	充放電・ 充電設備 補助率 1/2	外部給電器 補助率 1/3	エネルギー マネジメント システム 補助率 2/3
--	---	------------------------------------	----------------------------	--

9

中小企業者等向け省・創・蓄エネ設備設置補助金

再生可能エネルギー・省エネルギー設備

再生可能エネルギー


地域共生・地域裨益型の再エネ導入に係る補助

対象者

県内に事業所を有する中小企業者等

対象設備・補助額

太陽熱利用設備 … 補助率 2/3

地中熱利用設備 … 補助率 2/3
 +0.4万円/m²

エネルギーマネジメントシステム … 補助率 2/3

(太陽熱利用設備または地中熱利用設備の付帯設備)

省エネルギー設備

業務ビル等への徹底した省エネ設備導入に係る補助

対象者

県内に事業所を有する中小企業者等

対象設備・補助額

高効率空調機器 … 補助率 1/2

高効率給湯機器 … 補助率 1/2

コージェネレーションシステム … 補助率 1/2

10

事業の紹介

詳しくは環境政策課ホームページで <https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/soshiki/38/>

環境政策課



目次

下記目次をクリックすると、該当の見出しへジャンプします。

- ① 気候変動対策
- ② 生活環境の保全
- ③ 人づくり・地域づくりの推進
- ④ 共通的・基盤的施策
- ⑤ 環境法令
- ⑥ その他

新着情報

主な業務内容

快適な地域環境の形成に係る基本的政策の企画、調整及び推進に関すること
環境の保全に関すること
環境影響評価の審査及び指導に関すること
もっと詳しい業務内容を見る

連絡先

環境企画班
〒753-8501
山口県山口市滝町1番1号
Tel : 083-933-3030
Fax : 083-933-3049
✉ メールでのお問い合わせはこちら

地球温暖化対策班
Tel : 083-933-2690
Fax : 083-933-3049

大気・化学物質環境班
Tel : 083-933-3034
Fax : 083-933-3049

水環境班

ご清聴ありがとうございました



山口県環境生活部 廃棄物・リサイクル対策課

山口県の廃棄物の現状

【1人1日当たりの家庭排出ごみ量】

○現状（令和3年度）：529 g/人・日（全国平均 507 g/人・日）

○目標（令和7年度）：462 g/人・日

県民、事業者、関係団体、行政等が連携・協働して、廃棄物の3Rに関する県民総参加の「ぶちエコやまぐち3R県民運動」により機運を醸成し、ごみの減量化や循環利用等を促進



循環型社会の形成

ぶちエコやまぐち3R県民運動の推進

主な取組として、

プラスチックごみ削減の取組

- ・プラスチックの「3R+Renewable」
- ・プラスチックごみ削減フォトコンテスト
- ・やまぐちプラごみ削減取組店登録制度
- ・ワンウェイプラスチックの削減



食品ロス削減の取組

- ・やまぐち3きっちよる運動
- ・てまえどり
- ・やまぐち食べきり協力店登録制度
- ・ぶちエコ食品ロス削減パートナー登録制度



プラスチックごみ削減の取組

プラスチック資源を持続可能な形で循環させながら利用していくため、プラスチックの「3R+Renewable」の取組を推進しています。



プラスチックごみ削減の取組

プラスチックごみ削減フォトコンテスト



「プラごみ削減に取り組む様子」や「美しい海岸風景」等の写真・塗り絵を募集するコンテストを実施し、プラごみ削減に向けた機運の醸成を図る

◆募集期間：令和5年7月～9月（予定）

◆応募方法：①専用WEBページ ②郵送 ③SNS (Instagram) 投稿

プラスチックごみ削減の取組

やまぐちプラごみ削減取組店登録制度



◆概要

プラスチックごみ削減に取り組むスーパーやクリーニング店等を登録し、その取組を広くPRする (R4.7~)

◆目的

県のホームページ等で取組を消費者等に広く紹介することにより、プラごみ削減に向けた県民運動を展開

◆登録事業者数

144事業者 (R5.6.1現在)



登録事業者(県HP)

プラスチックごみ削減の取組

ワンウェイプラスチックの削減



関係団体の連携の下、繰り返し使用可能なクリーニングマイバックの導入により、クリーニング店で使用されるプラスチック製衣類用カバーの削減を図る

【令和5年度実施予定】

食品ロス削減の取組

やまぐち3きっちよる運動



1. 食べきっちよる



- 残さず食べよう
- 食べきれ的分だけ注文しよう
- 「やまぐち食べきり協力店」を利用しよう

2. 使いきっちよる



- 必要な食材だけを買おう
- 野菜の皮など、食材の使い切りをこころがけよう

3. 水きっちよる

ペットボトルを使った水切り方法



- 野菜の使わない部分は洗う前に切り落とそう
- 生ごみは「ぎゅっ」と絞ろう
- 野菜くずなどは、一晩乾燥させよう

食品ロス削減の取組

てまえどり



すぐ食べるなら

てまえどり

Take the one in the front

◎ 手前から取る
それだけで食品ロスを減らせます。
身近なことからSDGs、はじめてみませんか？

「てまえどり」の紹介や啓発資料のダウンロードは、こちらから▶
<https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/soshiki/40/177969.html>

SUSTAINABLE GOALS 山口県農薬物・リサイクル対策課

すぐ食べる食品を買うときに、「手前から取る」ことで、期限切れや売れ残り等により廃棄される食品を減らすことができます。



食品ロス削減の取組

やまぐち食べきり協力店登録制度



やまぐち食べきり協力店 募集中心!!

山口県内で営業している
旅館・ホテルの宿泊施設、飲食店

登録要件
食品ロス削減に向けた5つの取組項目のうち、3つ以上を実践
申込書を提出 するだけで登録完了!

取組項目

- ① 情報提供 ・食べきりメニューの掲示 ・「取組協力店」のPR
- ② 情報収集 ・お客様への聞き取り ・食べ残しの材料の用途や量の把握
- ③ 仕入・保存・調理 ・無駄のない食材の確保 ・食材の使い切り
- ④ 料理提供 ・希望量に応じた食事の提供 ・品出し方法の工夫
- ⑤ 有効活用 ・料理の持ち帰り ・食品廃棄物のリサイクル

登録・更新料 無料!



◆概要

食品ロスの削減の取組を実践する旅館・ホテル、飲食店等を登録し、その取組を広くPRする（H23.5～）

◆目的

県のホームページ等で取組を消費者等に広く紹介することにより、食品ロス削減に向けた県民運動を展開

◆登録店舗数

370店舗（R5.6.1現在）



登録店舗（県HP）

食品ロス削減の取組

ぶちエコ食品ロス削減パートナー登録制度



ぶちエコ
食品ロス削減パートナー

規格外品の活用

- 安値での販売
- 加工品等への活用

売上の促進

- はら売り、量り売り、少量パック等の導入
- 「てまえどり」の呼びかけ

食品ロス削減に協力しています

啓発活動

- 食材使い切り レンビ等の紹介
- 自社ホームページ等によるPR

フードバンク活動や子ども食堂への支援

- 食品の寄贈
- 事務所や倉庫等の活用

山口県食品ロス削減推進協議会

◆概要

食品ロスの削減の取組を実践する食品関連事業者（製造、流通、小売等）を登録し、その取組を広くPRする（R3.12～）

◆目的

県のホームページ等で取組を消費者等に広く紹介することにより、食品ロス削減に向けた県民運動を展開

◆登録事業者数

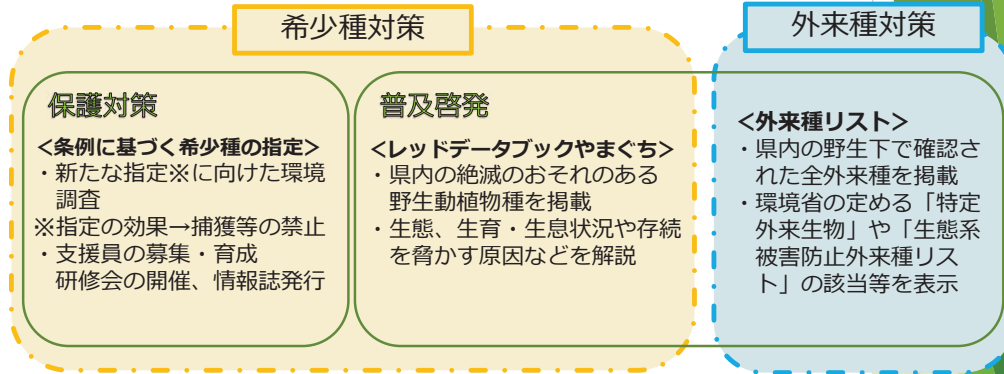
17事業者（R5.6.1現在）



登録事業者（県HP）

自然との共生

希少種や外来種に係る普及啓発と希少野生動植物種保護条例等に基づく保護対策を進め、県民と協働した生物多様性の保全を推進します。



県民と協働した生物多様性の保全活動の推進

アカミミガメ、アメリカザリガニが「条件付特定外来生物」に指定されました

「**条件付特定外来生物**」は、外来生物法に基づき指定された特定外来生物の規制の一部を、当分の間、適用除外とする（規制の一部がかからない）生物の通称です。

<規制内容>

	飼養・運搬	輸入・販売・放出
特定外来生物	原則禁止	
アカミミガメ、アメリカザリガニ	一般家庭※で販売・頒布を目的としない場合は可能	原則禁止

※飼養等を業として行う場合は、飼養等基準を満たす必要があります



販売や野外への放出等が規制されますが、飼育（販売、頒布の目的を除く）は可能です。**現在飼育されている方は、大切に飼い続けてください。**

希少野生動植物種保護支援員

山口県では、野生動植物種の保護や生物多様性の普及啓発にご協力いただける支援員を募集しています！

◆ 支援員の活動

野生動植物の保護や生物多様性に関心のある方

◆ 支援員の活動

- ① 希少野生動植物の保護活動や自然環境保全活動
→ 山口市においてギフチョウの生息環境整備
(細木や木の枝の伐採、下草の刈り払い)
- ② 自然とのふれあい活動
→ 国有林や自然公園等において、専門家の指導を受けながら、希少な野生動植物の観察方法を取得・実践
- ③ 希少野生動植物に関する普及啓発活動
→ 身近な家族や友人に対する自然保護活動の情報提供や活動への参加を呼びかけ

登録費用はかかりません。QRコードから応募用紙をダウンロードの上、郵送、FAX、メール等でお申込みください。



応募用紙は
コチラから！





株式会社 トクヤマ

取組み事例の紹介

2023年 6月16日

株式会社 トクヤマ

工場企画運営グループ 山本 政英

© 2023 Tokuyama Corporation. All rights reserved. 1

Contents

- トクヤマの概要
- トクヤマの環境への取組み
- 具体的な取組み事例の紹介
 - レノファ山口ぶちカツ！
 - 水素晒 イメージ発信
 - MATSURIプロジェクト参画
- まとめ

トクヤマの事業・製品



基礎素材分野から、最先端の電子・健康・環境分野まで幅広く事業を展開。

化学メーカーであるトクヤマのフィールドは、ますます深く広がっています。

半導体の製造に欠かせない高純度多結晶シリコンや高純度IPA、高純度窒化アルミニウムのシェアも、世界有数。
トクヤマは、独自の最先端技術で、「もっと未来の人のために」新しい価値を生み出しています。

電子先端材料

半導体ウエハの原料となる高純度多結晶シリコンなど、デジタル時代に貢献する電子先端材料を創出します。

- 高純度多結晶シリコン
- 高純度IPA
- 乾式シリカ
- フォトレジスト用現像液
- 高純度窒化アルミニウム
- 他

ライフサイエンス

プラスチックレンズ関連材料、デンタル製品、医薬品原薬・中間体などの生活・医療分野で事業を拡げています。

- フォトクロミック材料
- 医療診断システム
- 歯科器材
- 微多孔質フィルム
- 医薬品原薬・中間体
- 他



© 2023 Tokuyama Corporation. All rights reserved.

環境事業

世界に広がる環境保護への願いとともに、持続可能な社会の構築に貢献する製品・技術を提供します。

- イオン交換膜
- 樹脂サッシ
- 廃石膏ポードリサイクル
- 他

化成品

暮らしに欠かせないさまざまな製品の原料となる、基礎化学製品を製造します。

- ソーダ灰
- 塩化ビニルモノマー・樹脂
- 塩化カルシウム
- 水素
- 苛性ソーダ
- 他



セメント

ごみ焼却灰などさまざまな廃棄物をセメントの原燃料とすることで、環境にやさしい循環型社会を支えています。

- 各種ポルトランドセメント
- 資源リサイクル
- 高炉セメント
- 生コンクリート
- セメント系固化材
- 他



トクヤマのマザーファクトリー：徳山製造所



トクヤマ生誕の地、周南市を代表する工場として

安全第一に、効率よく高品質な製品を社会に提供しています

(2023年4月1日時点)



総面積191万㎡
(東京ドーム40個分)

製品	生産能力
セメント *クリンカ製造能力	452万ト/年
ソーダ灰	20万ト/年
苛性ソーダ	49万ト/年
塩ビモノマー	33万ト/年
塩化ビニル樹脂 [新第一塩ビ]	14.5万ト/年
プロピレンオキシサイド	89千ト/年
塩素系溶剤 (塩化メチレン・クロロホルム)	55千ト/年
乾式シリカ	15.5千ト/年
高純度多結晶シリコン	8,500ト/年
高純度窒化アルミニウム粉末	840ト/年
イソプロピルアルコール	74千ト/年
テトラメチルアンモニウムヒドロキシド *25%換算	27千ト/年

© 2023 Tokuyama Corporation. All rights reserved. 4

Contents

- ▶ トクヤマの概要
- ▶ トクヤマの環境への取組み
- ▶ 具体的な取組み事例の紹介
 - レノファ山口ぶちカツ！
 - 水素晒 イメージ発信
 - MATSURIプロジェクト参画
- ▶ まとめ

5

中期経営計画2025(2021-2025年度) 重点課題



1 事業ポートフォリオの転換	成長事業の連結売上高比率50%以上
2 地球温暖化防止への貢献	次世代エネルギーの技術開発を加速、事業化 2030年度にGHG排出量30%削減* *基準年:2019年度
3 CSR経営の推進	「ありたい姿」実現に向け、成長の土台となる マテリアリティへの取組みを強化

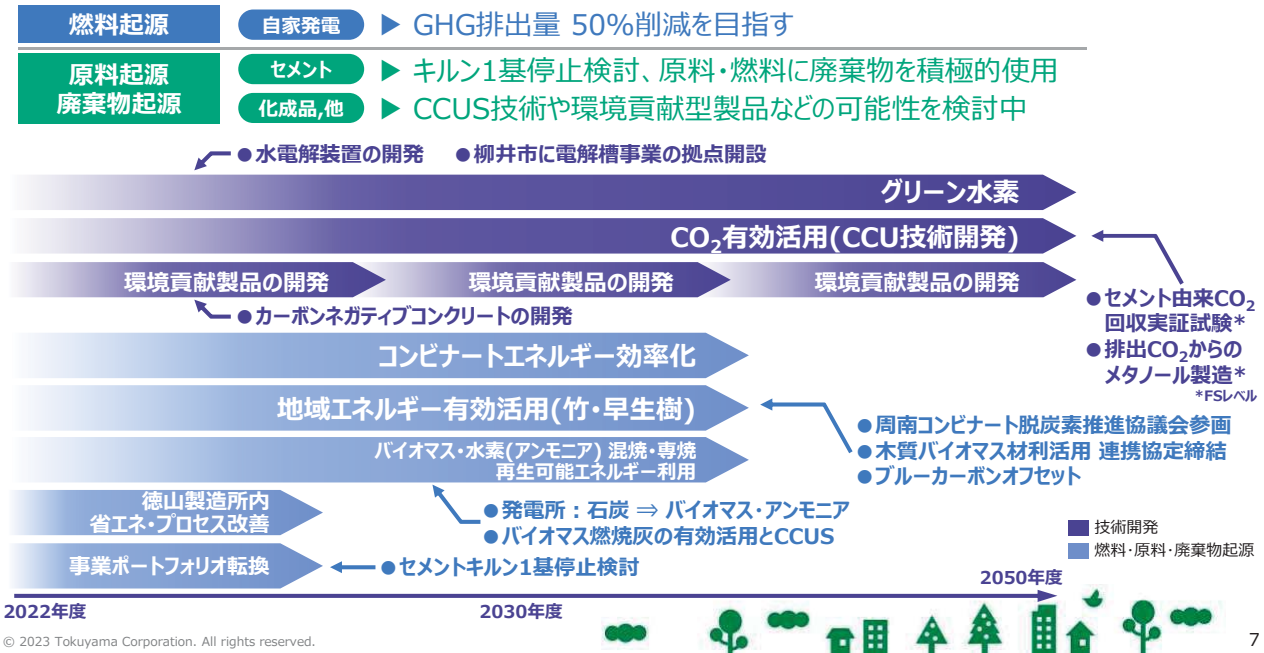
環境への取組みは、『地球温暖化防止への貢献』や『CSR経営の推進』として実施されます

本日は“**地域と連携した取組み**”などの事例を紹介させていただきます



6

地球温暖化防止への貢献



© 2023 Tokuyama Corporation. All rights reserved.

Contents

- トクヤマの概要
- トクヤマの環境への取組み
- 具体的な取組み事例の紹介
 - レノファ山口ぶちカツ！
 - 水素晒 イメージ発信
 - MATSURIプロジェクト参画
- まとめ

レノファ山口ぶちカツ！

つながりで地域発展、そして世界を目指せ！



トクヤマとレノファ山口はスポーツを通じたESG/SDGs達成と持続可能な地域社会実現に向けて2021年11月28日に『**J公民連携ESG/SDGs事業推進パートナー契約**』を締結

☆活動の経緯

- ✓ 山口県は全国4位の竹林面積を有しており、その面積拡大は地域課題になっている
- ✓ トクヤマは、地域課題である竹の有効活用の検討を進めている（自家発電所の竹チップ燃料など…）
- ✓ 竹の有効活用の取組みの一環として、**レノファ山口の応援グッズ:竹クラーベ**を開発



応援楽器“竹クラーベ”

☆活動の内容 ⇒ 今後は持続可能な活動仕組みの構築へ

- ✓ 公民連携で竹伐採活動、伐採した竹の一部を“竹クラーベ”へ加工
 - ・ 伐採にはトクヤマ・レノファ山口の他、周南市、レノファサポーターなど広く参加
 - ・ 竹の加工・熱処理は徳山商工高等学校(野球部・サッカー部)生徒が実施
- ✓ レノファ山口のリソース・発信力を活用した地域活動・PR
 - ・ 竹クラーベ製作等を通じた環境教育イベント・スポーツ教室の開催
 - ・ トクヤマグループのESG/SDGs活動・取組みのPRにも繋がっている



© 2023 Tokuyama Corporation. All rights reserved.



9

レノファ山口ぶちカツ！

Japan Sports Activation Awards
PSI賞受賞



Japan Sports Activation Awards

- ✓ 海外にはスポーツ分野における世界的な広告賞(カンヌライオンズ, CLIOなど)があり、受賞の名誉や社会的評価は計り知れないほど大きい
- ✓ 日本でも「スポーツ×広告」の価値が伝わるよう設立された、**国内初のスポーツ広告賞**

- プロスポーツのスポンサー活動の応募60社から“レノファ山口ぶちカツ!”の活動が**PSI賞に選出**
- スポンサー権利の新しい活用方法として、広告・マーケティング業界からも高い評価

※PSI賞

事務局: プラスクラス・スポーツ・インキュベーション株式会社が選ぶ印象に残ったアクティベーションが受賞する



© 2023 Tokuyama Corporation. All rights reserved.



10

レノファ山口ぶちカツ！ イベント・活動の様子①



周南サクスデー ^{たけとり} 武尊鳥居大明神 (2022.8.20)

環境×スポーツ教室 (2023.1.28)



竹クラベ製作&親子フットサル体験

© 2023 Tokuyama Corporation. All rights reserved.



レノファ山口ぶちカツ！ イベント・活動の様子②



竹クラベ製作体験会

メディアへの露出



2023.2.25
周南きさらぎ
文化祭



2023.3.19
パブリックビューイング



2023.2.26
レノファ山口
試合会場



© 2023 Tokuyama Corporation. All rights reserved.



水素晒 イメージ発信

周南市の酒蔵:はつもみぢと共同開発した**水素を入れた日本酒『水素晒』***を応援する
WEBページ(<https://suisosarashi.wixsite.com/suisosarashi>)が2022年10月より運用中

*水素晒は酒税法上はリキュールです

☆水素晒のあしどり

- ✓2018年度 お酒に水素!?!?検討開始：水素割(割水に水素水使用)
- ✓2019年度 お酒と水素を直接接触：加圧水素法の確立
- ✓2020年度 水素晒誕生：特許・商標出願、試験製造開始
- ✓2021年度～ 知ってもらうために…山口県立大コラボ、WEBページ作成

☆水素晒のPR活動

- ✓ **周南シティーケーブル**の取材・番組放映 (2022.10.30-11.6 周南)
- ✓ **水素ワクワクみらい博**でのPR・販売 (2022.11.5 周南)
- ✓ **Quadワークショップ**※での展示・試飲 (2022.12.9 京都)
※Quad枠組みの下で行われた、水素の経済性をテーマにした国際ワークショップ
- ✓ **オレンジメッセ**※での展示・紹介・販売 (2022.12.9 山口)
※女性経営者の交流・相談、商品紹介・商談のイベント
- ✓ **JH2A** ※**水素フォーラム**での展示・お土産 (2023.3.16-3.17 東京)
※水素バリューチェーン推進協会 (Japan Hydrogen Association)
- ✓ **広島サミット**での展示・試飲など (2023.5.19-5.21 広島)



水素晒プレミアム

水素晒

© 2023 Tokuyama Corporation. All rights reserved.

13

MATSURIプロジェクト参画

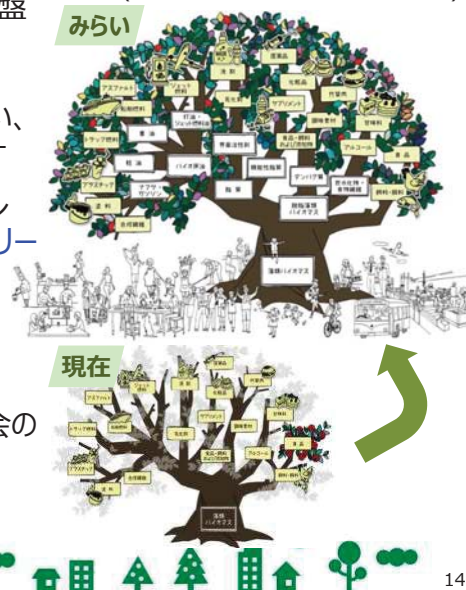
MATSURIプロジェクトとは…

- ✓バイオベンチャー企業群“ちとせグループ”が運営する『藻を基盤とした社会をつくり出す大きなお祭り』を掲げたプロジェクト
(プロジェクトWEBページ：<https://matsuri.chitose-bio.com/>)
- ✓様々な業界プレイヤーが立場・業種を超えて知恵を出し合い、今までなし得なかった『藻を基盤とした社会』を構築を目指す
- ✓「光合成によるCO₂直接利用を基盤とした日本発グローバル産業構築」が、新エネルギー・産業技術総合開発機構のグリーンイノベーション基金事業に採択された

トクヤマとしては…

- ✓本プロジェクトに**2022年から法人パートナーとして参画**
- ✓微細藻類の産業活用の可能性を追求し、持続可能な社会の実現に貢献していくために参画
- ✓プロジェクトを通して得られた**藻類産業の情報、市場動向によって藻類関連の開発を行うか判断**していく

プロジェクトが目指す産業ツリー
(MATSURIプロジェクトWEBページより)



© 2023 Tokuyama Corporation. All rights reserved.

14

Contents

- ▶ トクヤマの概要
- ▶ トクヤマの環境への取り組み
- ▶ 具体的な取り組み事例の紹介
 - レノファ山口ぶちカツ！
 - 水素晒 イメージ発信
 - MATSURIプロジェクト参画
- ▶ まとめ

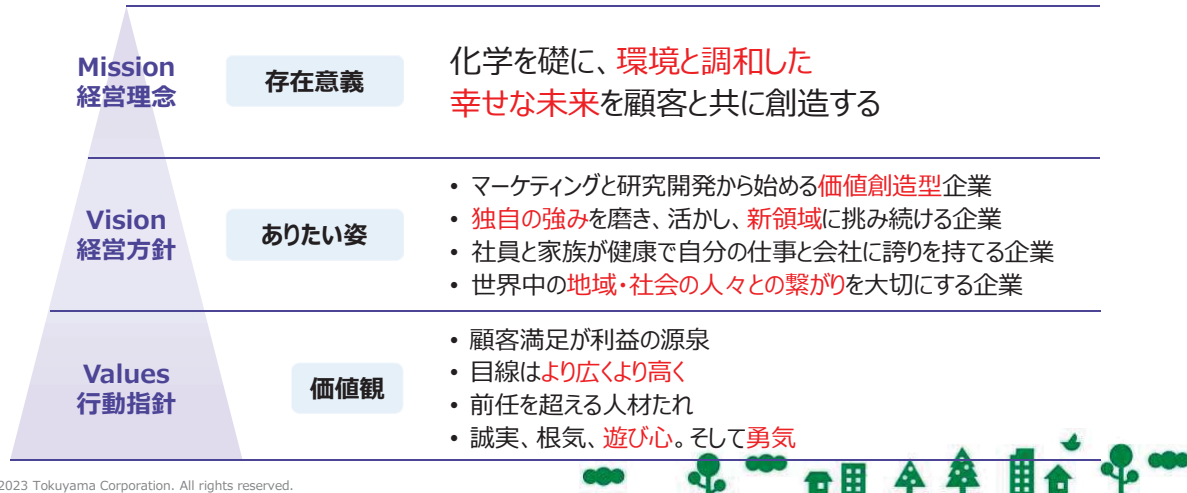
15

トクヤマの存在意義:Mission



- ✓ トクヤマは、2021年に『**存在意義(Mission)**』を再定義しました
- ✓ 社員一人一人が4つの『**価値観(Values)**』をもち、『**ありたい姿(Vision)**』実現に向けて歩み続けます

スローガンは “**もっと未来の人のために**”



16

これからの環境への取組み

- 企業の**社会的責任として**、『地球温暖化防止への貢献』及び『環境保全』に取り組む
 - ✓ 温暖化防止: 2050年度カーボンニュートラル
 - ✓ 環境保全 : リサイクル推進とゼロエミ率維持継続、環境負荷物質の低排出状態の維持、法的要求事項遵守と環境事故ゼロ継続、生物多様性保全への貢献
- 本日よりご紹介した事例のように、社員一人一人が持つ**“遊び心”**や**“勇気”**といった**4つの価値観(Values)から創出**されるテーマにも、引き続き取り組んでいく
 - ✓ レノファ山口ぶちカツ!、水素晒は、トクヤマ社内制度「とくちゃれ*」から生まれた取組み
 - *「とくちゃれ」は、通常業務とは別に、従来組織・枠組みを超えて集まったメンバーで、企業価値を高めるテーマにチャレンジする活動で2011年開始の「10%ルール」を前身に、2015年度から実施されているトクヤマの社内制度です
 - ✓ MATSURIプロジェクト参画は、立場・業種を超えた新領域への挑戦に繋がる取組み

**化学を礎に、環境と調和した幸せな未来を顧客と共に創造すべく
“もっと未来の人のために” 事業活動/環境への取組みを進めます!**



もっと未来の人のために

TOKUYAMA 

令和5年度第2回環境やまぐち推進会議

周南市温暖化対策地域協議会 の活動紹介

令和5年6月

周南市役所 環境生活部 環境政策課

地球温暖化対策の推進に関する法律第40条に基づいて組織

周南市温暖化対策地域協議会

学識経験者、事業者、住民代表、
行政関係者などの10名で構成

周南市
(事務局)

環境学習推進部会

主に教育経験者（元校長先生等）の7名で構成

環境活動推進部会

主に事業者（運輸、放送、住宅、小売業等）
の9名で構成

環境学習推進部会

キッズ・エコチャレンジ大参加者大募集!

- ◆対象◆ 周南市内の小学生(4年生から)
- ◆期間◆ 夏休み期間中
- ◆内容◆
 - (1) 地球温暖化について学ぶ
 - (2) 「～作戦1～小さなことからやってみる」
 - (3) 「～作戦2～これからの生活しよう!」をやってみる
 - (4) 取り組んだ結果などを大作
 - (5) 完成した大作戦シートを提出
- ◆応募方法◆ 完成した大作戦シートを学校や環境政策課ホームページを提出する
※ 大作戦シートは、学校で記入環境政策課ホームページを確認
- ◆締め切り◆ 令和4年9月12日(月)
- ◆審査方法◆ 周南市温暖化対策地域協議会が審査し、取り組んだこと、素敵なお作戦シートを上手にまとめたものは高評価
- ◆その他◆ 入賞者には環境政策課からお作戦シートの著作権は、周南市のものになり、作品の内容をホームページに掲載します



参加したみんなにプレゼントがあるよ!
さらに1まい作戦を考えたり、頑張って取り組んだら入賞には、素敵な賞品が!

◆問い合わせ先◆
周南市役所環境政策課内
周南市温暖化対策地域協議会
〒745-8655 周南市
電話: 0834-22-8
FAX: 0834-22-8
Eメール: kankyo@city.sahnu
ホームページ: https://www.

<ステップ2>

～作戦1～ 小さなことから始めてみよう

- できた時には、花びらを1枚ぬって自分だけの花をみ
- ① エアコンの設定温度を28度にする
 - ② 使っていない家電製品の電源を切る
 - ③ ご飯を残さない!
 - ④ 水やお湯を流しっぱなしにしない!
 - ⑤ 近くのお出かけには車を使わない!
 - ⑥ 家族でエコすごろくに挑戦する

<ステップ3>

～作戦2～ これからの生活について考えよう!

- 次の作戦は①～③の中から選んで挑戦してね。
もちろん、1つだけでなく全部やってもいいよ。
- ① 作戦1をやってみた感想を書いてみよう!
 - ② 作戦1のあと、自分で考えてやってみれば、何をしたら、どうだったかを書いてみよう!
 - ③ 地球を守るために、みんながこれからは、作戦(アイデア)を書いて

<ステップ1>

地球温暖化ってなんだろう?

人の生活によって、二酸化炭素などの大量の「温室効果ガス」が出て、昔に比べて地球の気温が上がってしまうことだよ。

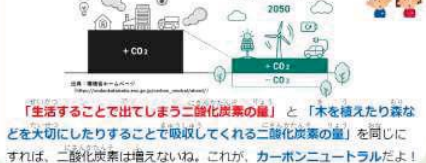
温室効果ガスってなんだろう?

温室効果ガスは、地下に埋まっている化石燃料(石油、石炭、天然ガスなど)を燃やしたときにたくさん出るんだ。電気を水を使ったり、自動車に乗ったり、みんなは化石燃料を燃やすことで生活しているんだよ。

地球温暖化が進むとどうなるの?

- ◆起こること◆
 - 大雨や大きな台風が増える
 - 熱中症になる人が増え、暑い地域だけだった病気が世界中に広がる
 - 南極などの氷が溶けて海の水が増え、小さな島が沈む
 - 動物や植物のすみ場所が変わる

最近よく聞く、カーボンニュートラルってなんだろう?



地球を守るため、周南市も頑張っているよ!

周南市では、電気や水素といった環境に優しいエネルギーで走る自動車を走らせているよ。
また、市役所や学校の屋根には太陽光発電があって、太陽のエネルギーを電気に変えているんだ。



SDGs(持続可能な開発目標)って何だろう?

SDGsとは、世界中のみんなが、「未来もずっと暮らしている世の中」をつくるために、取り組む目標だよ。



環境活動推進部会

配信中 **ふちエコ** アプリ

毎日にエコを取り入れて、ポイントもらっちゃおう。

暮らしの中のCO2排出量を見る化

クイズに答えてポイントをもらおう!

エコスポットでポイントGET!

いますぐ 無料ダウンロード

周南市限定 **脱炭素スタンプラリー**

令和4年 10月1日(日)～10月31日(日)

周南市を巡るデジタルスタンプラリー!
カーボンニュートラルと関わりがあるスタンプラリースポットを回り、脱炭素社会に対する理解を深めながら、デジタルスタンプを集めよう!

デジタルスタンプを集めて賞品をゲット

周南市在住の方
●のみちエコアプリ内で、お住まいの市町を周南市に設定している方
●スタンプ5つ以内、1つでも獲得すれば応募可能!
※賞品抽選時に本人確認(住所・氏名)が必要となります。
※デジタルスタンプはアプリ上で集めることができます。
※スタンプ獲得が多い順に抽選を行います。

A レンファ山回 バックヤードツアー 招待券 3枚

B 周南市内 共通商品券 5,000円分 10枚

1. 抽選開始日: 10月1日(日) 10:00～10:00
2. 抽選対象: 10月1日(日)～10月31日(日) 10:00～10:00
3. 抽選方法: 抽選機による抽選
4. 抽選結果発表: 10月31日(日) 10:00～10:00

スタンプラリースポット

周南市の各所に設置されたデジタルスタンプラリースポットの地図と詳細情報。

1. 周南市役所
2. 周南市立図書館
3. 周南市立体育館
4. 周南市立市民会館
5. 周南市立生涯学習センター
6. 周南市立生涯学習センター
7. 周南市立生涯学習センター
8. 周南市立生涯学習センター
9. 周南市立生涯学習センター
10. 周南市立生涯学習センター

出典: 山口県公式ウェブサイト
(https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/site/buchieco/101647.html)

バックヤードツアー

【周南市限定】脱炭素スタンプラリー A賞「レノファ山口バックヤードツアー」

バックヤードツアーの実態について

周南市と株式会社レノファ山口は、相互に連携・協力することにより、環境の保全、創造および再生に向けた活動を推進することを目的として連携協定を結んでいます。

そして、幅広い世代にカーボンニュートラルと関わりがある市内施設を直接見て知ってもらう脱炭素スタンプラリーへの興味・関心を喚起するため、A賞としてレノファ山口バックヤードツアーを企画しました！



【日程】

○実施日：令和5年2月18日(土)

○集合場所：維新みらいスタジアム(山口県山口市維新公園4丁目1-1)

バックヤードツアーについて

11:00	1F 正副玄関モニュメント付近集合 ※別紙「マップ」参照
11:10	4F 指令室 ※実況者が使用している部屋で、試合状況に関する資料があります！
11:15	4F VIP室(特別会議室)
11:25	1F 審判控え室 ※試合球が置かれていて、触ることができません！
11:30	1F ウォーミングアップ室
11:35	1F ロッカールーム
11:40	ピッチサイド・ベンチ ★スタジアムをバックに記念撮影★
12:00 頃	観戦席に移動→解散

14:00 試合開始

※試合前、試合後の集合はありません

【参加について】

○参加者は3組(8名)です。

○必要な持ち物は特にありませんが、動きやすい靴でお越しください(服装は問いません)。

○マスクの着用にご協力ください。

○写真撮影は、スタッフの指示に従ってお願いします。

【主催】

周南市温暖化対策地域協議会(事務局：周南市環境生活部環境政策課)

【協賛】

株式会社レノファ山口



実施結果



アプリでお住まいの市町を「周南市」に登録した人数

131人

脱炭素スタンプラリー参加人数

67人

今後の課題

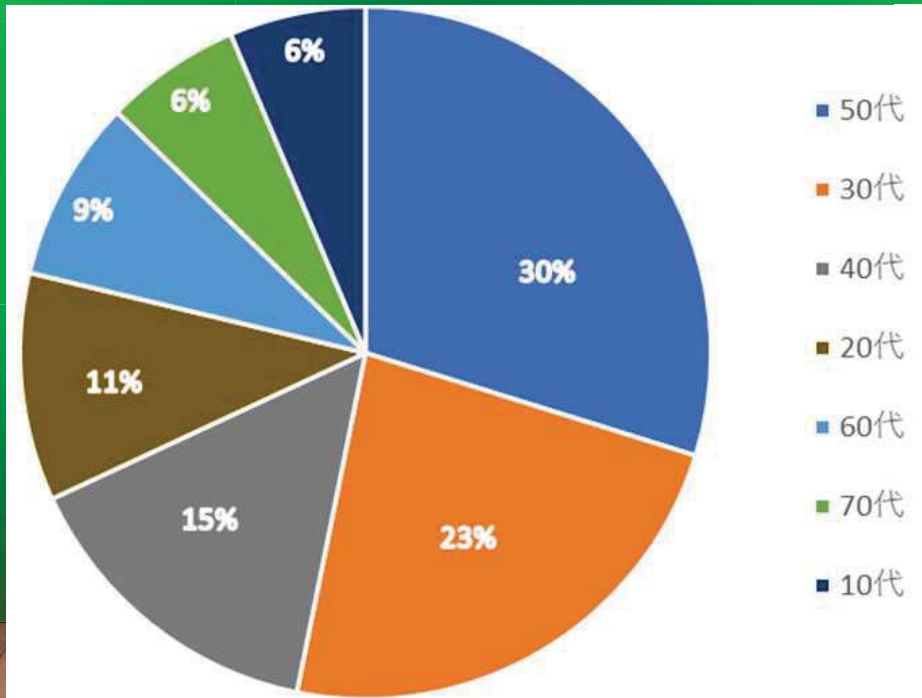
今後もアプリを活用した事業を行うためには周南市におけるぶちエコアプリの登録者数を増やす必要がある。

- 44人が全てのスタンプを獲得
- 全てのスポットで50人以上がスタンプを獲得

登録者の半数以上がイベントに参加

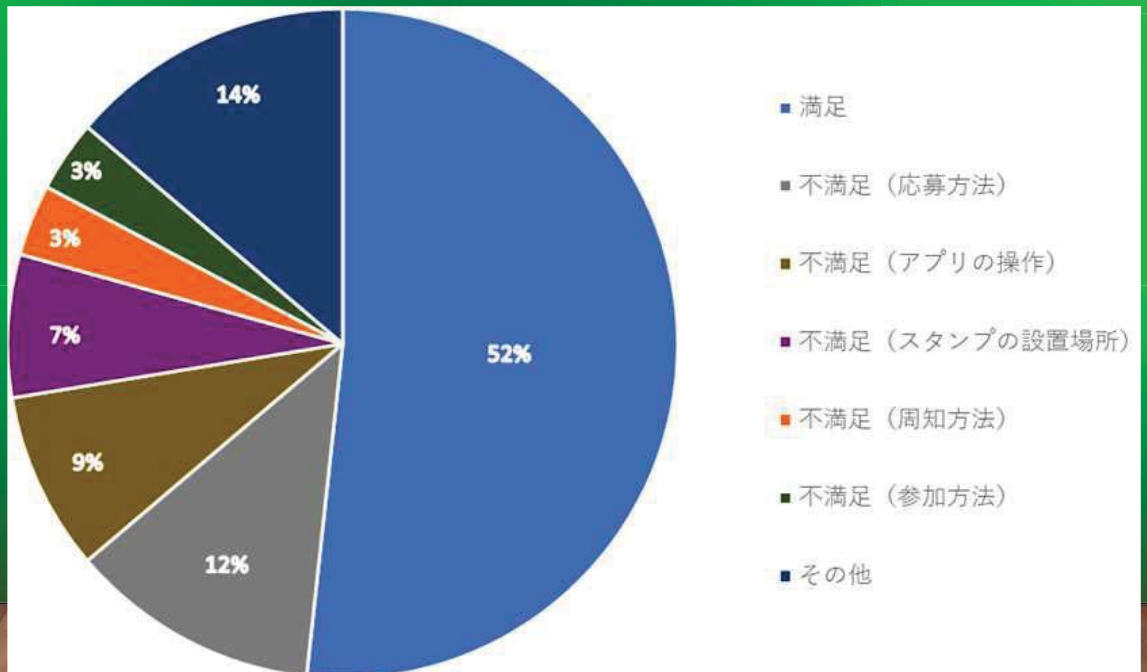
アンケート結果

Q.年代



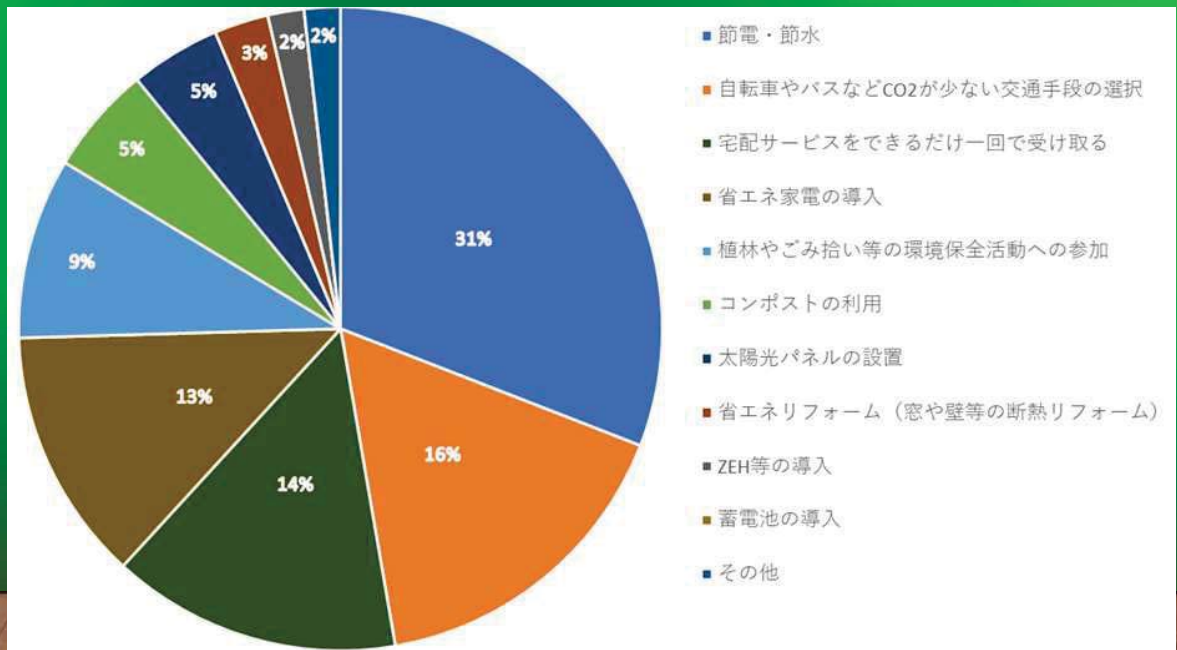
アンケート結果

Q.参加してみよう
でしたか？



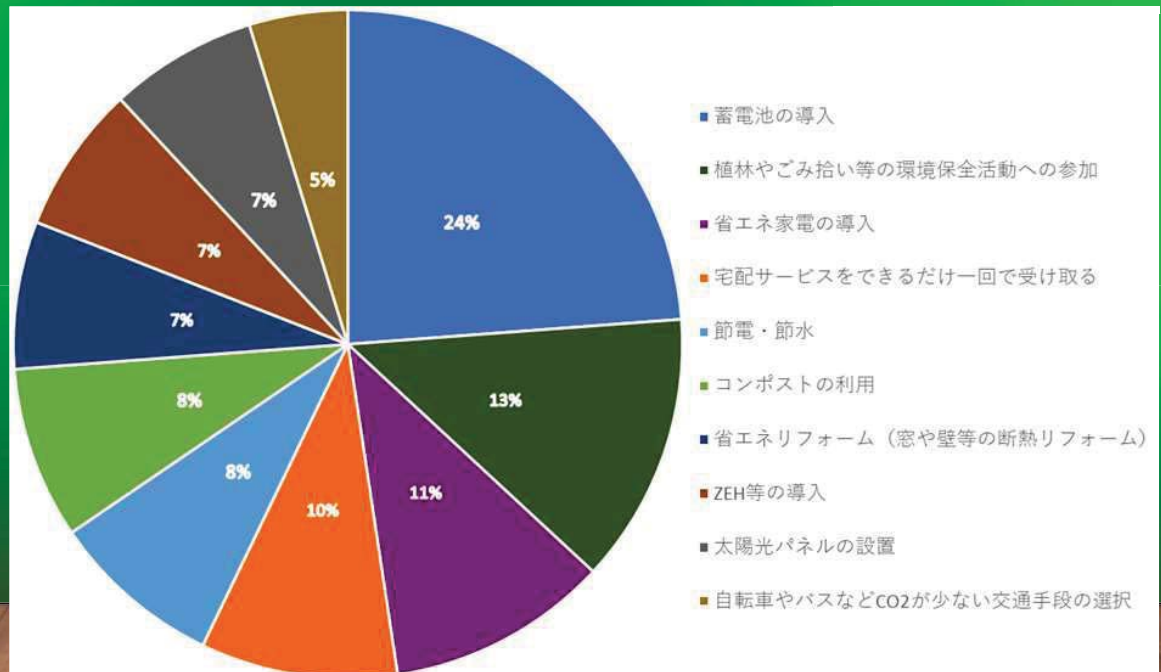
アンケート結果

Q. 地球温暖化防止について行った、またはこれから行う予定の取り組みはありますか？



アンケート結果

Q. 今後、詳しく知りたいと思う取り組みはありますか？



山口県気候変動適応センターの取組について



「ぶちエコやまぐち」啓発マスコットキャラクター
エコっちゃ

山口県気候変動適応センター（環境保健センター）
専門研究員 元永直耕

YLCCAC

内容

- 01 背景
- 02 山口県気候変動適応センターの取組
- 03 令和5年度の取組

YLCCAC

01 背景

02 山口県気候変動適応センターの取組

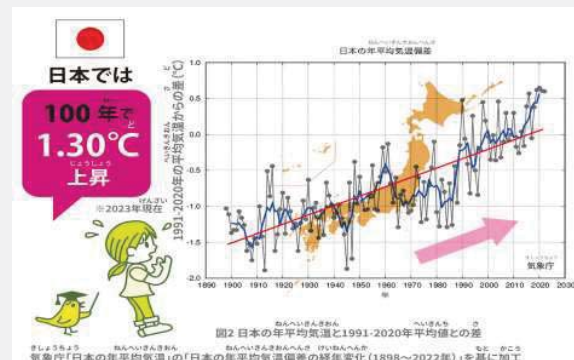
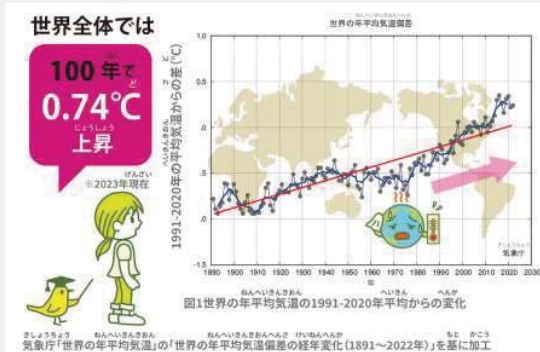
03 令和5年度の取組

地球温暖化と気候変動

「気候」とは？ ⇒ ある程度長い期間における気温や降水量など大気の状態のこと

(気象庁HP: <https://www.data.jma.go.jp/gmd/risk/risktoha.html>)

● 年平均気温の経年変化 (世界・日本)

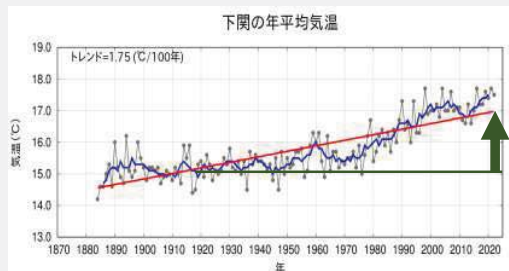


(国立環境研究所 A-PLAT KIDS: <https://adaptation-platform.nies.go.jp/everyone/school/note/01.html>)

● 年平均気温の経年変化 (下関市)

過去100年あたりの年平均気温は

1.75°C上昇



(気象庁HP「九州・山口県の気候変動監視レポート」 <https://www.jma-net.go.jp/fukuoka/kaivo/chikyu/report/repo/data/yamaguchi.html>)

● IPCC 第6次評価報告書 統合報告書（概要）

人間活動が主に温室効果ガスの排出を通して地球温暖化を引き起こしてきたことには疑う余地がなく、1850～1900年を基準とした世界平均気温は2011～2020年に1.1℃の温暖化に達した。

大気、海洋、雪氷圏、及び生物圏に広範かつ急速な変化が起こっている。

人為的な気候変動は、既に世界中の全ての地域において多くの気象と気候の極端現象に影響を及ぼしている。

このことは、自然と人々に対し広範な悪影響、及び関連する損失と損害をもたらしている。

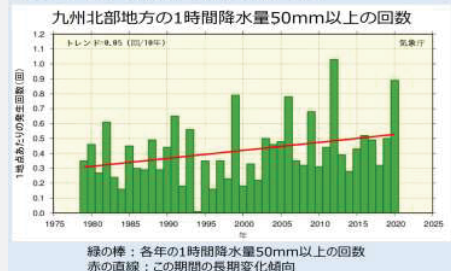
(環境省H: <https://www.env.go.jp/content/000126429.pdf>)

● 気候変動の影響は？



(国立環境研究所 A-PLAT KIDS: <https://adaptation-platform.nies.go.jp/everyone/school/note/01.html>)

山口県を含む九州北部地方の短時間強雨の回数は40年間で約1.5倍に



(山口県の気候変動: 下関地方気象台、福岡管区気象台: <https://www.jma-net.go.jp/fukuoka/kaiyo/chikyu/report/leaflet/yamaguchi.pdf>)

山口県の地球温暖化対策について

山口県地球温暖化対策実行計画（第2次計画）改定版

2021年3月策定
→2023年3月改定

計画期間 2021年度から2030年度までの10年間

温室効果ガス削減目標 2030年度において、2013年度比で **35.1%** 削減

計画の位置づけ

- ・地球温暖化対策の推進に関する法律に基づく法定計画
- ・**気候変動適応法（2018.12施行）に基づく法定計画**
- ・山口県環境基本計画（第4次計画）の個別計画

計画の構成

第1章 計画策定の背景と目的	第6章 削減目標を達成するための施策（緩和策）
第2章 地域特性	第7章 産業分野における脱炭素化の取組
第3章 目指す2050年の将来像	第8章 気候変動の影響への適応の推進（適応策）
第4章 温室効果ガス排出量等の状況と課題	第9章 推進体制と進行管理
第5章 2030年度の温室効果ガス排出量の削減目標等	第10章 県庁の温室効果ガス排出量の削減の取組（エコ・オフィス実践プラン）

改定の視点

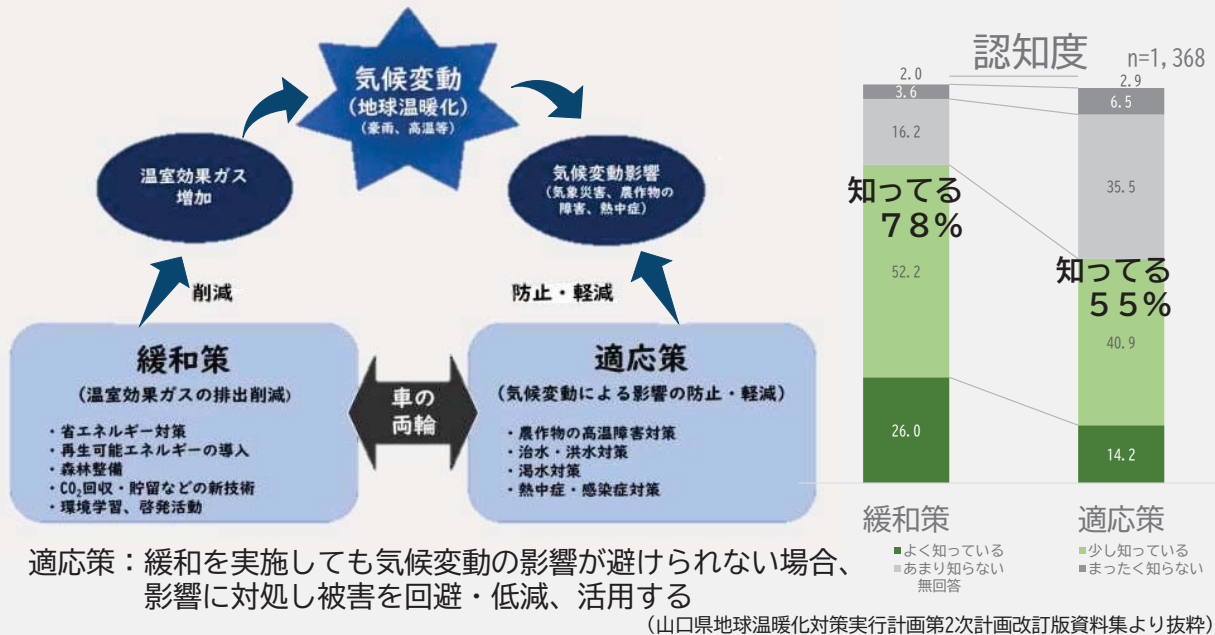
- ・社会情勢の変化を踏まえた地球温暖化対策の推進
- ・「目指す2050年の将来像」の設定

→本県の地域特性や産業特性を活かし、2050年までに温室効果ガス排出量の実質ゼロを目指す



山口県の地球温暖化対策について

- 『緩和策』と『適応策』を両輪で推進
- 適応策の認知度の向上が必要



山口県の気候変動影響と適応策について

気候変動影響は主要7分野
影響に応じ、様々な主体が適応策を実施する (連携・協力が重要)

<p>農業、森林・林業、水産業</p> <p>影響</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 高温による農林水産業の生産量減少や品質の低下 ● 豪雨による山地の前壊 など <p>方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 高温耐性品種の導入や家畜の暑熱対策手法の指導、海洋データの情報提供 ● 治山施設の整備や森林整備の推進 	<p>健康</p> <p>影響</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 熱中症患者の増加 ● 感染症を媒介する蚊の生息域拡大 など <p>方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 熱中症予防対策の周知 ● 蚊が媒介する感染症対策の啓発
<p>水環境・水資源</p> <p>影響</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 河川・湖沼・海域の水質変化 ● 豪雨の発生増加や濁水の頻発化 など <p>方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 河川・湖沼・海域のモニタリング ● 県土木防災情報システムによる情報提供 ● 工業用水の安定供給体制強化の推進 	<p>産業・経済活動</p> <p>影響</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 高温による企業の生産活動の低下、海面上昇等による生産設備への被害 ● 自然災害による観光産業への影響 など <p>方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 適応策に関連する製品開発や、普及を支援する適応ビジネスの推進 ● 観光関係機関による風評被害対策
<p>自然生態系</p> <p>影響</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 高温による湖沼の貧酸素化や、降水量の減少等による湿地への影響 ● 高水温による海藻類の衰退 など <p>方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 河川・湖沼・海域のモニタリング ● レッドデータブック等を活用した希少種保護や外来種対策 など 	<p>県民生活</p> <p>影響</p> <ul style="list-style-type: none"> ● インフラ・ライフラインへの影響 ● 暑熱による生活への影響 など <p>方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 災害時の電源確保のための自立型電源の普及 ● 熱ストレスの予防対策やクールシェアの取組推進
<p>自然災害・沿岸域</p> <p>影響</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 短時間強雨の増加による水害や土砂災害の発生 ● 強い台風増加による沿岸地域の高潮被害の増大 など <p>方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 市町と連携した防災意識の醸成や地域の防災活動の推進 ● 県土木防災情報システムによる情報提供 ● 災害廃棄物適正処理の推進 	

- 日ごろの取組が適応策につながっている (潜在的取組：災害対策、熱中症対策 等)
- 緩和策と両立も可能 (例：自立型電源の確保 = 省エネ + 災害時電源確保)



01 背景

02 山口県気候変動適応センターの取組

03 令和5年度の取組

気候変動適応センターについて

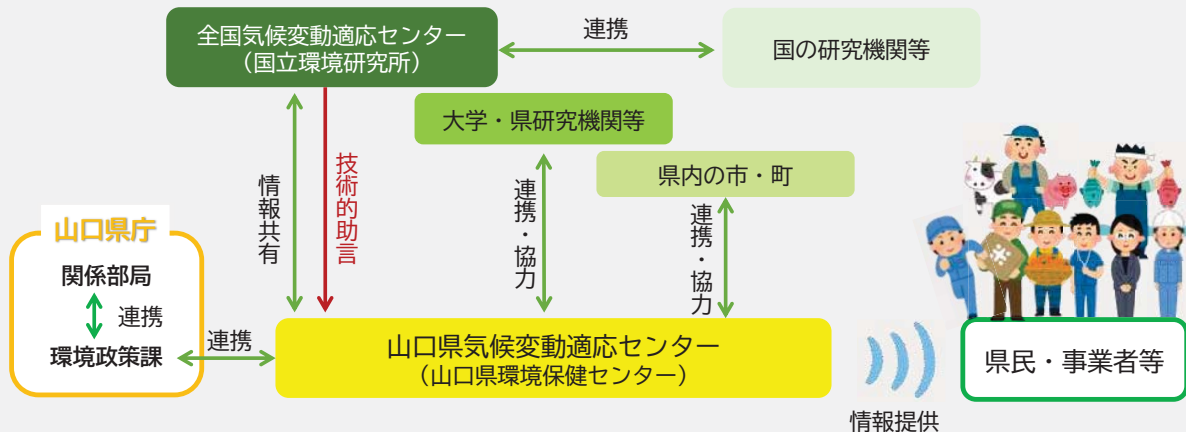
山口県気候変動適応センター開設(R3. 7. 20)【適応法第13条】



- センター長（山口県環境保健センター所長）
- 副センター長（環境科学部長）
- 環境科学部
 - ・大気担当 1名
 - ・水質担当 1名
- 企画情報室 1名
(庶務：県環境政策課)

兼務職員 5名
で運営しています

- ・適応策の優良事例の収集
- ・大学・研究機関等との連携
- ・ウェブサイト等を通じた発信 等



取組状況について

山口県気候変動適応センターの取組状況

- ・情報発信コーナー（大歳庁舎）の設置・運営
- ・HPの開設
- ・県内研究機関の気候変動適応研究の情報収集
- ・パンフレットの作成
- ・事業者や研究者等を対象としたセミナーの開催
(R3/7/20) <オンライン開催>

【令和4年度】

- ・山陽小野田市立山口東京理科大学の新生へへの気候変動適応に関する説明
- ・山口県薬剤師会による熱中症予防イベントへの出展
(気候変動に関するボードアンケートを実施)
- ・山口大学グリーン社会推進研究会
スマート農業・フードシステム部会への参画
- ・気候変動適応セミナーの開催 (R4/12/17) <ハイブリット開催>
「やまぐち気候変動×スマート農業セミナー」
- ・[WebGISによる気候変動予測情報等の発信](#)



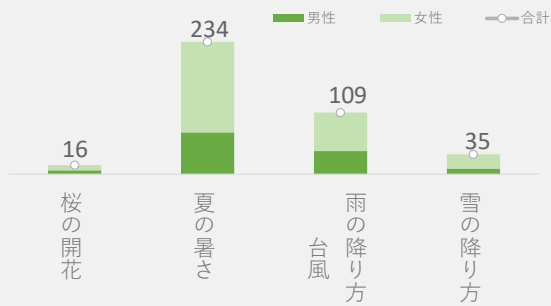
【R4. 5. 30 大学生への説明@情報発信コーナー】



【R4. 7. 31 熱中症予防イベントへの出展】

令和4年度の取組状況について

- あなたが感じる気候変動、ここがへんだよ!? 山口県 (R4. 7. 31@山口市 アルク薬店)
(気候変動に関するボードアンケートを実施 回答者 394名)



- やまぐち気候変動×スマート農業セミナー
(R4. 12. 17) 参加者 46名



紹介された内容 (山口県農林総合技術センター)

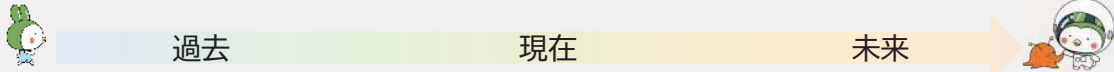
高品質な酒米の安定生産、供給を可能とするデータクラウドシステムの構築

果樹管理サポートシステム及びロボット技術による労働負担軽減技術の構築

需要に合わせた供給を実現する県オリジナル花き出荷予測・調整技術の開発

山口県の気温・降水量を『見える化』

やまぐち気候変動適応情報プラットフォーム



①やまぐちの気温・降水量の推移

- 気象官署・アメダスのデータ
- 年別値・月別値を表示
- 猛暑日、真夏日、夏日、熱帯夜、真冬日、冬日を表示
- 日降水量100mm以上の年間日数、1時間降水量30mm以上の年間発生回数、無降水日年間日数等を表示



②地図でみる！やまぐちの気候変動予測 (年平均気温・年間降水量)

- CMIP6をベースにしたCDFM手法による日本域バイアス補正気候シナリオデータ (国立環境研究所)
- メッシュサイズ 1 km²
- 5つの気候モデル×3つの予測シナリオ
- 2040年～2060年, 2080年～2100年の予測結果

【アプリ】 やまぐちの気温・降水量の推移

山口県域における気温・降水量の過去から現在までの推移を閲覧することができます。

①気温・降水量を選択

②観測地点を選択

年平均値の推移

観測地点の位置

表で数値を表示 (コピーできます)

月平均値の推移

猛暑日、熱帯夜等の日数の推移 (降水量の場合は、短時間強雨など)

【アプリ】 地図でみる！やまぐちの気候変動予測（年平均気温・年間降水量）

山口県域における気温・降水量の2100年までの予測を比較することができます。

①気候モデルを選択 ②社会経済シナリオを選択 操作説明・用語説明など

住所・場所
検索
可能

凡例

年平均気温	年平均気温	年平均気温
15.20 °C	17.00 °C	19.10 °C
(基準期間の実測値)	(将来期間の予測値)	(将来期間の予測値)

1990～2006年の平均値（実測値） 2040～2060年、2080～2100年の平均値（予測値）

YLCCAC

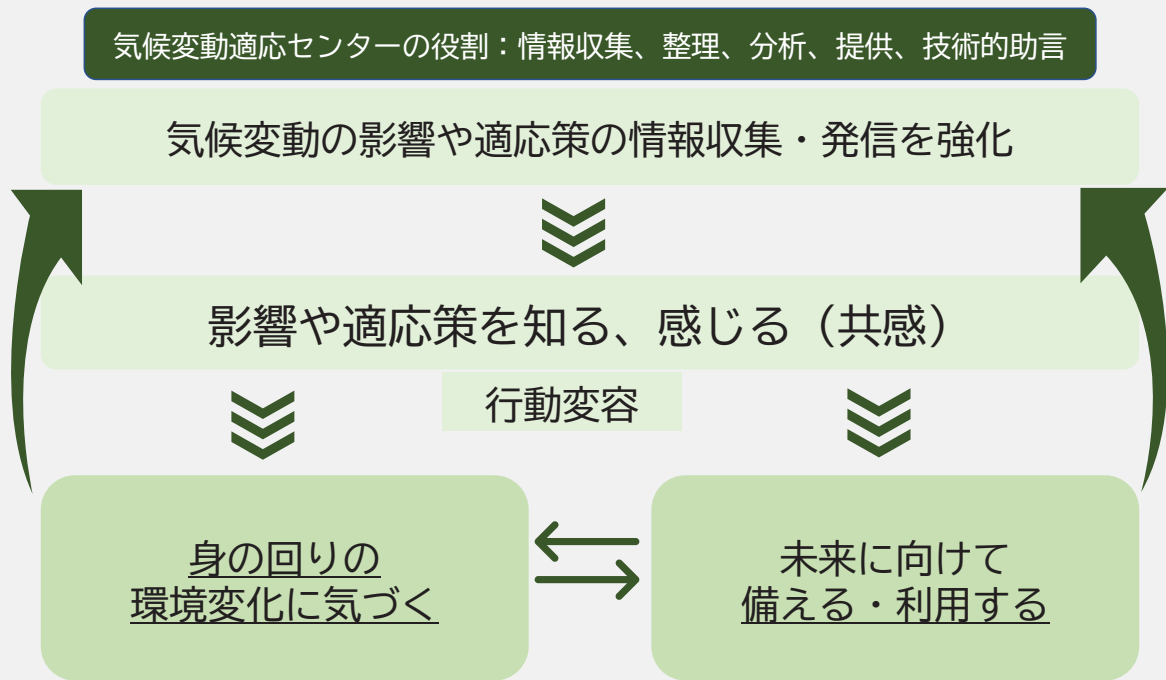
内容

01 背景

02 山口県気候変動適応センターの取組

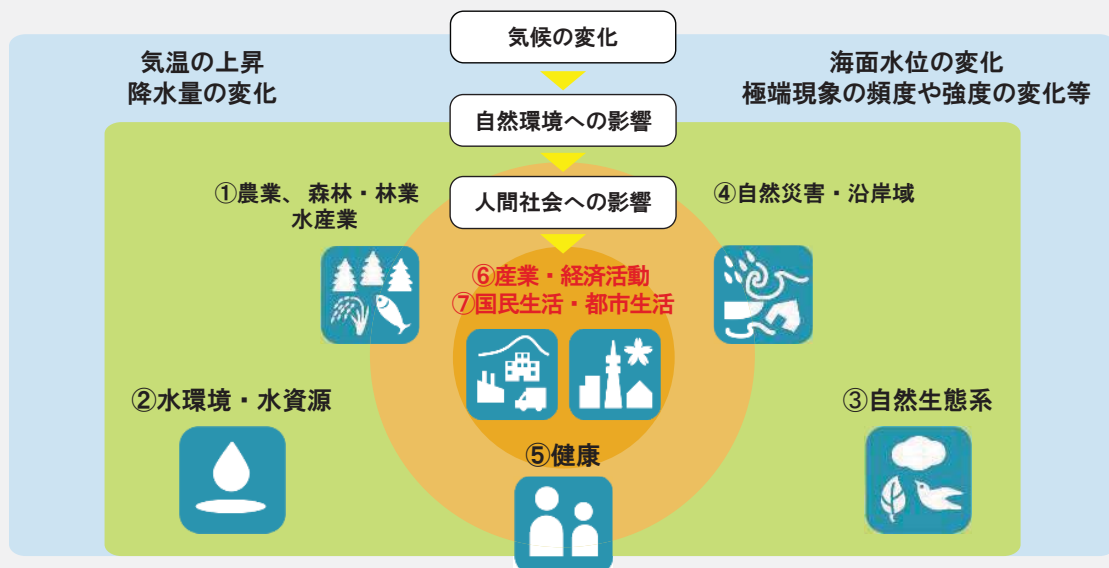
03 令和5年度の取組

YLCCAC



情報収集の範囲

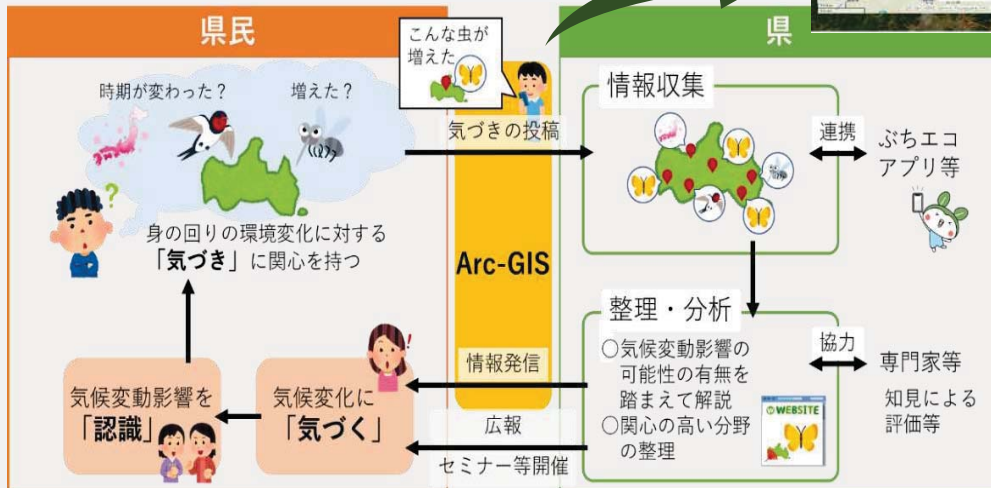
気候の変化が及ぼす「自然環境への影響」と「人間社会への影響」について、主要7分野ごとに整理し、既に現れている影響と将来予測される影響を把握



(環境省 気候変動の観測・予測・影響評価に関する統合レポート2018～日本の気候変動とその影響～
(<https://www.env.go.jp/press/105129.html>) を基に国立環境研究所が作成したものを抜粋)

身の回りの環境変化に気づく（これって気候変動？県民調査）

気づき投稿サイトの公開（7月下旬公開予定）
 小学生向け自然観察ワークショップの開催
 （7月22日：新光産業きらら浜自然観察公園）



未来に向けて備える・利用する

大学、企業、民間団体等の
 適応策・研究の見える化 (GIS)

大学等と連携した情報発信
 (東京大学先端研との包括協定等)



様々な機関との連携、アプリ、HPの充実など情報提供の強化

- ✓ 気候変動適応センターは気候変動影響及び適応策の情報収集・提供を実施
- ✓ WebGISによる気温、降水量の見える化サイトを提供
- ✓ 令和5年度は気候変動の気づきの投稿サイトなど、多様なコンテンツを準備中
- ✓ 様々な主体との連携・協力を模索中

お気軽にお問い合わせ、ご意見、ご相談ください。

山口県気候変動適応センターHP

<https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/soshiki/246/122114.html>

山口県環境政策課HP

<https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/site/buchieco/101647.html>

適応C HP



ぶちエコアプリ



お問い合わせ先

kikohen@pref.yamaguchi.lg.jp

	団体・法人名	1. 脱炭素社会の形成について							2. 循環型社会の形成						3. 自然との共生				
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	①	②	③	④	⑤	⑥	①	②	③	④	
		ウォール ムビズ・	運動 マイカー	ノー エコ ドライブ	ライ ト ダウン	緑 の カー テン	講 座 ・ 啓 発 等	そ の 他	食 品 ロ ス 削 減	動 マ イ バ ッ グ 運	3 R の 推 進	齊 清 掃	環 境 美 化 ・ 一	講 座 ・ 啓 発 等	そ の 他	全 生 物 多 様 性 保	保 全 ・ 森 林 等	植 物 ・ 啓 発 等	講 座 ・ 啓 発 等
34	(株)西京銀行	○						○											
35	(株)山口銀行	○																	
36	日本放送協会山口放送局	○			○					○									
37	テレビ山口(株)	○			○							○							
38	山口朝日放送(株)	○	○					○					○					○	
39	山口放送(株)	○				○	○					○	○					○	
40	(株)エフエム山口	○	○	○								○							
41	山口大学大学院創成科学研究科	○	○		○			○				○	○				○	○	
42	山口大学工学部	○	○		○				○	○	○	○							
43	山口大学大学院技術経営研究科(気候変動対策部会)	○	○	○				○	○		○	○							
44	山口東京理科大学工学部	○	○		○			○				○						○	
45	山口県エコキャンパス取組促進協議会																		
46	県立南陽工業高等学校(やまぐちエコリーダーズスクール)	○	○	○	○														
47	長門市立仙崎中学校(やまぐちエコリーダーズスクール)	○			○	○		○	○	○	○			○					○
48	山口市立白石小学校(やまぐちエコリーダーズスクール)	○			○	○		○		○	○	○			○	○	○		
49	宇部市地球温暖化対策ネットワーク	○						○	○			○			○		○		
50	山口市地球温暖化対策地域協議会	○		○				○	○	○			○	○	○	○	○	○	○
51	萩市快適環境づくり推進協議会	○	○	○	○	○		○			○	○	○					○	
52	防府市地球温暖化対策地域協議会					○													
53	下松市地球温暖化対策地域協議会					○									○		○		
54	岩国市地球温暖化対策地域協議会	○				○	○	○		○	○			○	○				
55	光市地球温暖化対策地域協議会	○	○	○	○	○	○					○							
56	長門市快適環境づくり推進協議会					○	○					○						○	
57	柳井市地球温暖化対策地域協議会					○	○					○	○					○	
58	美祢市快適環境づくり推進協議会								○		○		○						
59	周南市温暖化対策地域協議会						○	○											
60	山陽小野田市地球温暖化対策地域協議会	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○				○		
61	周防大島町快適環境づくり推進協議会	○		○		○						○							
62	和木町快適環境まちづくり町民会議					○						○							
63	上関町快適環境づくり推進協議会	○																	
64	田布施町快適環境づくり推進協議会	○		○				○	○	○	○	○	○						
65	平生町快適環境づくり推進協議会														○				
66	阿武町地球温暖化対策地域協議会	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○						
67	(公財)山口県ひとつづくり財団県民学習部環境学習推進センター	○		○		○	○		○	○	○	○	○		○	○	○		



	団体・法人名	1. 脱炭素社会の形成について							2. 循環型社会の形成						3. 自然との共生					
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	①	②	③	④	⑤	⑥	①	②	③	④		
		ウォール ムビズ・	運動 マイカー	ノー ドライブ	エコ ドライブ	ライ トダウ ン	緑の カーテ ン	講座・ 普及啓 発等	その他	食品 ロス削 減	動マ イバツ グ運	3Rの 推進	斉清 掃	環境美 化・一	講座・ 普及啓 発等	その他	全生 物多 様性保	保全 植物・ 森林等	の普及 啓発等	講座・ 広報等
68	県地球温暖化防止活動推進センター	○	○	○	○		○					○	○					○		
69	山口県気候変動適応センター	○	○				○	○					○				○		○	
70	在山官公衛連絡会常任幹事山口行政監視 行政相談センター																			
71	下関市環境部環境政策課（下関市地球温暖化 対策実行計画推進協議会）	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○			○				
72	宇部市市民環境部環境政策課	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○			○	○	○		
73	山口市環境部環境政策課	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○		
74	萩市市民生活部環境衛生課	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○				○		
75	防府市生活環境部生活安全課	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○			○	○	○		
76	下松市生活環境部環境推進課	○	○	○		○	○		○		○	○	○			○		○		
77	岩国市環境部環境保全課	○	○	○		○	○	○					○				○	○		
78	光市環境部環境政策課	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○			○	○			
79	長門市市民生活部生活環境課	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○			○	○	○		
80	柳井市市民部市民生活課	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○					○		
81	美祿市市民福祉部生活環境課	○	○	○		○			○	○	○	○	○							
82	周南市環境生活部環境政策課	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○			○	○	○		
83	山陽小野田市市民部環境課	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○				○			
84	周防大島町産業建設環境部生活衛生課	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○			○				
85	和木町住民サービス課	○					○				○	○								
86	上関町住民課	○					○						○							
87	田布施町町民福祉課	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○							
88	平生町環境政策室	○	○								○	○	○	○						
89	阿武町健康福祉課	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○							
90	山口県環境生活部環境政策課	○	○	○	○	○	○			○	○	○								
91	山口県環境生活部廃棄物・リサイクル対 策課	○	○	○	○		○		○	○	○	○	○							
92	山口県環境生活部自然保護課	○	○	○	○				○	○	○					○	○	○		
93	山口県商工労働部商政課	○	○	○	○						○									
94	山口県観光スポーツ文化部交通政策課	○	○	○	○					○										
95	山口県農林水産部農林水産政策課	○	○		○															
96	山口県教育庁高校教育課	○		○			○		○		○							○		
		76	46	44	40	36	55	18	37	38	48	59	53	9	27	26	36	7		

	団体・法人名	1. 脱炭素社会の形成について							2. 循環型社会の形成						3. 自然との共生			
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	①	②	③	④	⑤	⑥	①	②	③	④
		ウォール ムビズ・	運動 マイカー	ノー ドライ ブ	エ コ ド ラ イ ブ	ラ イ ト ダ ウ ン	緑 の カ ー テ ン	講 座 ・ 広 報 等	そ の 他	食 品 ロ ス 削 減	動 マ イ バ ッ グ 運	3 R の 推 進	齊 環 境 美 化 ・ 一	の 普 座 ・ 広 報 等	そ の 他	全 生 物 多 様 性 保	保 全 植 物 ・ 森 林 等	の 普 座 ・ 広 報 等
35	(株) 山口銀行	○										○	○					
36	日本放送協会山口放送局	○			○						○							
37	テレビ山口(株)	○			○							○						
38	山口朝日放送(株)	○	○	○			○						○				○	
39	山口放送(株)	○					○					○	○				○	
40	(株) エフエム山口	○		○								○						
41	山口大学大学院創成科学研究科	○	○		○		○					○	○			○	○	
42	山口大学工学部	○	○		○				○	○	○	○						
43	山口大学大学院技術経営研究科(気候変動対策部会)	○	○	○			○	○		○	○	○						
44	山口東京理科大学工学部	○	○		○		○					○					○	
45	山口県エコキャンパス取組促進協議会																	
46	県立南陽工業高等学校(やまぐちエコリーダーズスクール)	○	○	○	○			○	○			○						
47	長門市立仙崎中学校(やまぐちエコリーダーズスクール)	○		○	○	○		○	○	○	○		○					○
48	山口市立白石小学校(やまぐちエコリーダーズスクール)	○			○	○	○		○		○	○	○		○	○	○	
49	宇部市地球温暖化対策ネットワーク	○					○	○			○		○	○	○		○	
50	山口市地球温暖化対策地域協議会	○					○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
51	萩市快適環境づくり推進協議会	○	○	○	○	○	○		○		○	○	○				○	
52	防府市地球温暖化対策地域協議会					○												
53	下松市地球温暖化対策地域協議会					○									○		○	
54	岩国市地球温暖化対策地域協議会	○				○	○	○		○	○		○	○				
55	光市地球温暖化対策地域協議会	○	○	○	○	○	○					○						
56	長門市快適環境づくり推進協議会					○	○		○		○	○					○	
57	柳井市地球温暖化対策地域協議会					○	○		○		○	○	○				○	
58	美祢市快適環境づくり推進協議会								○		○	○	○					
59	周南市温暖化対策地域協議会						○	○										
60	山陽小野田市地球温暖化対策地域協議会	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○			○		
61	周防大島町快適環境づくり推進協議会	○		○		○					○							
62	和木町快適環境まちづくり町民会議					○						○						
63	上関町快適環境づくり推進協議会	○																
64	田布施町快適環境づくり推進協議会	○		○			○		○	○	○	○	○					
65	平生町快適環境づくり推進協議会													○				
66	阿武町地球温暖化対策地域協議会	○	○	○	○		○		○	○	○	○	○					
67	(公財)山口県ひとつくり財団県民学習部環境学習推進センター	○		○		○	○		○	○	○	○	○		○	○	○	
68	県地球温暖化防止活動推進センター	○	○	○	○		○					○	○				○	

	団体・法人名	1. 脱炭素社会の形成について							2. 循環型社会の形成						3. 自然との共生					
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	①	②	③	④	⑤	⑥	①	②	③	④		
		ウォール ムビズ・	運動 マイカー	エコ ドライブ	ライ トダウン	緑の カーテン	の普 及啓 発等	講座 ・広 報等	その 他	食 品ロ ス削 減	動 マイ バッ グ運	3 Rの 推 進	齊 清掃 環 境美 化・ 一	の普 及啓 発等	講座 ・広 報等	その 他	全 生 物多 様性 保	保 全 植 物・ 森林 等	の普 及啓 発等	講座 ・広 報等
69	山口県気候変動適応センター	○	○				○	○					○		○		○			
70	在山官公衛連絡会常任幹事山口行政監視行政相談センター																			
71	下関市環境部環境政策課（下関市地球温暖化対策実行計画推進協議会）	○	○	○	○	○	○		○		○	○	○		○					
72	宇部市市民環境部環境政策課	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		○	○	○			
73	山口市環境部環境政策課	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○			
74	萩市市民生活部環境衛生課	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○				○		
75	防府市生活環境部生活安全課	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		○	○	○			
76	下松市生活環境部環境推進課	○	○	○		○	○		○		○	○	○		○			○		
77	岩国市環境部環境保全課	○	○	○		○	○	○					○			○	○			
78	光市環境部環境政策課	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○		○	○				
79	長門市市民生活部生活環境課	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		○	○	○			
80	柳井市市民部市民生活課	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○					○		
81	美祢市市民福祉部生活環境課	○	○	○		○			○	○	○	○	○							
82	周南市環境生活部環境政策課	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○	○	○			
83	山陽小野田市市民部環境課	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○			○				
84	周防大島町産業建設環境部生活衛生課	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○		○					
85	和木町住民サービス課	○					○				○	○								
86	上関町住民課	○					○						○							
87	田布施町町民福祉課	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○							
88	平生町環境政策室	○	○								○	○	○	○						
89	阿武町健康福祉課	○	○	○	○		○		○	○	○	○	○							
90	山口県環境生活部環境政策課	○	○	○	○	○	○			○	○	○								
91	山口県環境生活部廃棄物・リサイクル対策課	○	○	○	○		○		○	○	○	○	○							
92	山口県環境生活部自然保護課	○	○	○	○				○	○	○	○			○	○	○			
93	山口県商工労働部商政課	○	○	○	○						○									
94	山口県観光スポーツ文化部交通政策課	○	○	○	○					○										
95	山口県農林水産部農林水産政策課	○	○		○															
96	山口県教育庁高校教育課	○		○			○		○		○						○			
		76	45	46	42	34	57	18	41	39	51	60	55	11	27	26	38		7	

環境やまぐち推進会議構成団体の取組状況

3 その他の取組事例等

	団体・法人名	概要等
1	山口県地域消費者団体連絡協議会	<p>4. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ● エシカル消費がSDGsにつながるという視点で、県下各地域で講座を実施 昨年度実績：35講座、受講者789人 本年度も実施する。 ● 脱炭素に向けて、温暖化について学び、中国電力三隅発電所（脱炭素に取り組んでいる）の見学。まとめとして、エネルギー（脱炭素の視点）について講演会を開催
3	山口県生活学校・生活会議推進協議会	<p>4. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ● フードドライブ
4	山口県生活改善実行グループ連絡協議会	<p>1. 脱炭素社会の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 植栽活動（各地域の花壇や遊休地で花を栽培）、情報資料の送付 等 <p>2. 循環型社会の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 情報資料の送付 等 <p>3. 自然との共生</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 植栽活動（各地域の花壇や遊休地で花を栽培）、情報資料の送付 等
6	(公社)日本青年会議所中国地区山口ブロック協議会	<p>1. 脱炭素社会の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 上位組織の公益社団法人日本青年会議所および中国地区協議会の事業としてMOTTAINAI運動に取り組んでおり、フードロスの削減や印刷物の削減等に取り組んでおります。 <p>2. 循環型社会の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 上記MOTTAINAI運動の推進
15	山口県中小企業団体中央会	<p>4. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 令和5年度は、県内中小企業や支援機関等に対する脱炭素化に向けた普及・モデル化事業（セミナー開催、個々の事業者に対するCO₂測定による自社の課題の見える化及び課題解決に向けた方向性の策定等）を実施する予定としている。
23	(一社)山口県周南清港会	<p>3. 自然との共生</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 海上浮遊物・流木回収：令和4年度23+回収 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
24	(一社)山口県産業廃棄物協会 【別添①】	<p>2. 循環型社会の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 山口大学との合同研修会：プラスチック製品、食品、衣料など身近なものの製造から廃棄、再生利用までの問題点や解決策及びビジネスモデルの創出について会員と学生が討論し、その成果を発表する研修会を実施（R5も実施予定） ● 小学校、中学校、高校における環境出前授業（R4は新型コロナウイルス感染症蔓延予防のため中止） <p>3. 自然との共生</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 協会8支部による不法投棄廃棄物回収ボランティア活動（R4は新型コロナウイルス感染症の蔓延状況に留意しながら、複数の支部が活動を再開）

25	(一財)下関21世紀協会(下関景観協議会)	<p>4. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 下関花いっぱい計画 http://shimonoseki21c.jp/hana-ippai.html
26	長府扇町安全協議会【別添②】	<p>4. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 長府扇町安全協議会が山口県・下関市との話し合いをきっかけとして、環境活動(特に地球温暖化防止)に主眼を置いて開始した活動がクールファンプロジェクト(長府扇町エコ推進プロジェクト)です。ノーマイカーデー・ライトダウン・団地内美化活動等、扇町企業団地内の各事業所が足並みを揃えて実施できる事項を中心に、身近なことから第一歩を踏み出そうという思いで平成20年7月より活動を始めました。 ● プロジェクト名「クールファン」のクールは「カッコいい」「涼しい」の意、ファンは扇町の「扇(fan)」と「楽しみ(fun)」の意で、「楽しみながら涼しくカッコいい扇町を創っていこう」ということを表しています。
30	東ソー(株)(やまぐちエコ市場)	<p>1. 脱炭素社会の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 各種省エネ活動の推進 ● バイオマスの電力設備での有効利用 ● 朝型勤務を実施 ● 渋滞緩和のための時差出勤
31	(株)トクヤマ(やまぐちエコ市場)	<p>1. 脱炭素社会の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 製造プロセス・事務所の省エネ、バイオマス燃料の活用、水素ワクワクみらい博へ参画(R3年度～) ● 自家発電所の燃料転換検討(周南コンビナートアンモニア供給拠点整備基本検討事業に参画) ● 低炭素社会形成に寄与する研究/検討(バイオマス燃焼灰の有効活用とCCS実現、環境循環型メタノール検討) ● 先端技術事業化センター(柳井市)に電解槽事業の製作・開発拠点を開設 ● 先端技術事業化センター(柳井市)に「やまぐち維新でんき～やまぐち水力100プラン～」を導入 ● セメント製造におけるCO₂回収実証試験(R4年度～) ● 社内啓発ビラの作成 ● 周南コンビナート脱炭素推進協議会主催「周南から発信する未来のカーボンニュートラル社会」シンポジウム講演 <p>2. 循環型社会の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ● セメント製造において廃棄物・副産物を原燃料として活用 ● 自家発電設備においてバイオマス燃料・リサイクル燃料を活用 ● 事務所発生ごみの分別・再資源化 ● 会社周辺のゴミ拾い(クリーンアップ作戦) <p>3. 自然との共生</p> <ul style="list-style-type: none"> ● サステナビリティ基本原則を制定し、地球温暖化防止・生物多様性に配慮することを明文化 ● 周南市木質バイオマス材生産共同実証事業において植林実施 ● 森と水の交流会、竹林伐採ボランティア…枝打ち、間伐、下草刈り、玉切りなど ● レノファ山口と連携した「竹クラーベ製作」に関わる取組み(各種イベント・環境&スポーツ教室など) ⇒ 第1回 Japan sports activation awards PSI賞を受賞 ● 藻で産業を作るプロジェクト「MATSURIプロジェクト」に法人パートナーとして参画(R4年度～)

33	山口合同ガス(株)	<p>4. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ●カーボンニュートラルな都市ガス販売 <p>国際的なカーボンオフセット基準管理団体Verraが管理する認証基準VCS (Verified Carbon Standard) に基づき発行されたCO2クレジットにより、弊社が供給する都市ガスの生産から使用までの過程において発生する温室効果ガスをオフセットするものです。</p> <p>(取扱いクレジットはボランティアクレジットとなります。その為、現時点では日本の国内法(温対法等)に対応していない点に留意が必要となります。)</p>
34	(株)西京銀行	<p>1. 脱炭素社会の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ペーパーレス化の推進 <p>4. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ●昨年度の取組としては、ペーパーレス化を推進しており、デジタルサインの導入と、タブレットの活用により、お客さまへのチラシ等の印刷物を大幅に削減いたしました。
39	山口放送(株)	<p>4. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ●令和5年1月から新スタジオ棟屋上で太陽光発電を開始、最大発電量は17KWです。
40	(株)エフエム山口	<p>4. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ●本年5月21日に開催したイベント「釣り大会」において、一般参加者全員で長門市仙崎に釣り会場にてゴミ清掃活動を行いました。
41	山口大学大学院創成科学研究科	<p>4. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ●グリーン社会の実現に貢献するため「山口大学グリーン社会推進研究会」を設立 ●社会連携講座「美祢・萩ジオパーク推進講座」を設置
43	山口大学大学院技術経営研究科(気候変動対策部会)	<p>1. 脱炭素社会の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ●山口大学グリーン社会推進研究会を設置、セミナーおよびシンポジウムを実施
44	山口東京理科大学工学部	<p>4. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ●研究室で使用されない廃薬品の譲渡会を実施(廃棄物の削減) ●電子決裁システムによる原議書の起案(ペーパーレス化) ●夏季一斉休業による電力の使用量削減(省エネルギー) ●太陽光発電設備による自家発電(省エネルギー) ●既存の照明のLED化(省エネルギー)
46	県立南陽工業高等学校(やまぐちエコリーダーズスクール)	<p>1. 脱炭素社会の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ●地域連携活動「地域環境ミーティング」: 近隣学校、企業との協力によるTOSOH PARKの清掃活動
47	長門市立仙崎中学校(やまぐちエコリーダーズスクール) 【別添③】	<p>1. 脱炭素社会の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ●プルタブの回収、花壇づくり、野菜づくり <p>2. 循環型社会の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ●校内の落ち葉を利用した、腐葉土、たい肥作り <p>3. 自然との共生</p> <ul style="list-style-type: none"> ●部活動によるメダカの飼育 <p>4. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ●令和4年度は、2学年による「清掃in仙崎」を実施
48	山口市立白石小学校(やまぐちエコリーダーズスクール)	<p>4. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ●コロナ禍でしばらくの間実施できなかった「五十鈴川清掃」を今年度新たに復活させます。子どもたちは、本校の目の前を流れる五十鈴川に大変愛着をもっており、保護者も地域の皆さんも同様に地域を流れる川として大変大切に思っておられますが、気にはなりながらも清掃活動ができない年が続きました。年度初めの学校運営協議会でもぜひ復活させたいという意

		見が出され、今年子どもたちの数年来の思いが実現しそうです。夏休みに児童、保護者、地域の皆さん、そして教職員とて五十鈴川をきれいにします。
49	宇部市地球温暖化対策ネットワーク 【別添④】	<p>1. 脱炭素社会の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 若者が地球温暖化防止を訴える「ショートムービーコンテスト」の開催（R4） ● モノ作りと再生可能エネルギーを体感する「ミニソーラーカー工作教室」 <p>2. 循環型社会の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 子ども達から家庭の省エネを拡げる「エコレンジャープロジェクト」の実施
50	山口市地球温暖化対策地域協議会	<p>1. 脱炭素社会の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 山口市と連携したCOOL CHOICEの普及啓発 ● イベント出展による普及啓発、新たな取組に向けての調査研究を目的とした視察研修や他市団体との勉強会を実施 ● イベントや環境学習講座（山口市内の学校や子ども会などの団体を対象とした講師を派遣する）を通して子どもたちが環境について学習する機会の提供 ● 再生可能エネルギーの普及・活用に関する講座の実施 <p>2. 循環型社会の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 1. に記載したものに加えて、エシカル消費の普及啓発キャンペーンや講座の実施 <p>3. 自然との共生</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 山口市内の学校や子ども会などの団体を対象にミニソーラーカーの作成など環境学習講座を行い、子どもたちが環境について学習する機会を提供している。 <p>4. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 令和4年度は、ペットボトルのキャップを細かく砕き、金型に詰めてアイロンで溶かす作業を経てアクセサリーを作る取組を実施し、プラスチックごみや海洋プラスチックごみに関する周知活動を実施した。また、自転車利用の促進として自転車販売店の協力のもと、電動自転車の試乗体験を実施した。 ● 令和5年度についてもこれまでの実施内容や上記取組を目的に応じて実施するほか、今年度から市内各所の地域交流センター等における講座開催・脱炭素ワークショップの開催などを予定している。
54	岩国市地球温暖化対策地域協議会	<p>1. 脱炭素社会の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ストップ温暖化診断、クールチョイス事業所マップ活用（市内で複数の環境貢献活動を実施する企業や団体、行政施設をまとめたマップを使用し、事業所見学やイベント出展などの実績増加を目指す事業）等 <p>2. 循環型社会の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 地球温暖化防止出前講座やイベント出展を通じて、温暖化防止や3Rの推進などを周知 ● 今後、市民からの要望があればエコ料理教室を開催して食品ロス削減も周知予定
59	周南市温暖化対策地域協議会 【別添⑤】	<p>1. 脱炭素社会の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ● キッズ・エコチャレンジ ● エコすごろく <p>4. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 【昨年度行った取組】脱炭素スタンプラリー
65	平生町快適環境づくり推進協議会	<p>2. 循環型社会の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 視察研修（視察見学）

67	(公財)山口県ひとつづくり財団県民学習部環境学習推進センター 【別添⑥】	4. その他 ● (公財)山口県ひとつづくり財団では、「生涯学習センター」及び「環境学習センター」からなる県民学習部において、県民の学習活動の促進や県民の交流の促進を進めるための各種事業を実施しています。 ● 令和5年度の事業 https://hito21.jp/kenmin/kenmin-2300/ ● 各種事業の詳細は、その都度、ホームページ等でお知らせしますので、参加を希望される場合は、各種事業等の申込方法に沿って申し込んでください。
69	山口県気候変動適応センター 【別添⑦】	1. 脱炭素社会の形成 ● HPによる情報収集、発信 4. その他 ● 気候変動適応センターでは、県の気候変動影響と適応への関心と理解を深めていただくため、過去の気象情報と将来の予測結果を閲覧できるウェブアプリを公開いたしました。 以下のサイトからどなたでも閲覧（※PC環境推奨）することができますので、ぜひご覧ください。 やまぐち気候変動適応情報プラットフォーム https://yplat-ylccac.hub.arcgis.com/ ● その他、HPでも情報発信しています。 山口県気候変動適応センターHP https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/soshiki/246/122114.html
71	下関市環境部環境政策課（下関市地球温暖化対策実行計画推進協議会） 【別添⑧】	1. 脱炭素社会の形成 ● 令和4年度：環境イベント等主催 4. その他 ● 「しものせきゼロたんチャレンジシート」 令和4年度～市内の小学4年生から6年生を対象に、夏休み期間中に脱炭素につながる身近な行動に取り組んでもらうことにより、子ども達に地球温暖化が自分達の生活と深い関わりがあることを知ってもらうことを目的とした「しものせきゼロたんチャレンジシート」を作成、配布 ● Unite for Smile. UMILEしものせき 令和4年度～ユニリーバ・ジャパン・カスタマーマーケティング株式会社、株式会社イズミ ゆめシティ、野村證券株式会社下関支店、下関市の4者の連携事業として、ユニリーバ製品の使用済みシャンプー等の空容器を回収する資源循環の取組を実施
73	山口市環境部環境政策課	1. 脱炭素社会の形成 ● 国民運動「COOL CHOICE」普及啓発
74	萩市市民生活部環境衛生課 【別添⑨】	2. 循環型社会の形成 ● 萩市で出た雑がみをトイレトペーパーに作り替えて配布する取り組み
77	岩国市環境部環境政策課	1. 脱炭素社会の形成 ● ノー残業デーの実施
78	光市環境部環境政策課	1. 脱炭素社会の形成 ● 省エネ設備の導入補助金交付事業（R4、R5） ※一般家庭向け ● 省エネ性能の高い家電に買い替える費用の補助金交付事業（R5） ※一般家庭向け
82	周南市環境生活部環境政策課 【別添⑩】	1. 脱炭素社会の形成 ● 周南市戸建住宅ZEH普及促進補助金 ● 周南市EV・PHV普及促進補助金 4. その他 ● 【例年行っている取組】エコすごろくの貸出

84	周防大島町産業建設 環境部生活衛生課	1. 脱炭素社会の形成 ● アロハビズ(行政・事務所等でアロハシャツを着用したクールビズの実施)
88	平生町環境政策室	2. 循環型社会の形成 ● パソコン、小型家電等リサイクル。食品トレイ、エコキャップ回収
91	山口県環境生活部 廃棄物・リサイクル 対策課 【別添①】	4. その他 << R 4 年度の取組 >> ● 「てまえどり」の普及啓発 ⇒ ポスター・POP・ちらしの配布等を実施 ● ワンウェイプラスチック等代替製品モデル事業 ⇒ プラスチック製ストローを、プラスチック素材以外の「代替ストロー (紙製、生分解性等)」に置き換えるモデル事業を実施。併せてワンウェイ プラスチック削減に係る普及啓発を実施 << R 5 年度の取組 >> ● ワンウェイプラスチック等削減推進事業 ⇒ クリーニング店で使用されるプラスチック製衣類用カバーの削減に 向け、関係団体の連携の下、繰り返し使用可能な「クリーニングマイバッ グ」の導入を進める。
96	山口県教育庁高校 教育課 【別添②】	4. その他 ● 「やまぐちエコリーダースクール」認証制度を実施しています。

不法投棄廃棄物撤去ボランティア活動(岩国支部)

令和4年6月2日(木)

令和4年6月2日、岩国市との共催による不法投棄廃棄物撤去ボランティア活動が、岩国市御庄の市道94号線沿いにおいて実施され、岩国支部の方々多数参加されました。



主催者挨拶(岩国市)



岩国支部
佐藤支部長挨拶



不法投棄禁止の
立て看板を贈呈



ボランティアに参加された岩国支部の方々

不法投棄廃棄物撤去ボランティア活動(周南支部)

令和4年11月25日(金)

令和4年11月25日、周南支部の不法投棄廃棄物撤去ボランティア活動が、下松市大字末武下の第二公共埠頭平田排水機場付近において実施され、下松市環境推進課、周南健康福祉センター、周南支部の方々多数が参加されました。



協会周南支部
平田支部長挨拶



行徳関係挨拶
周南健康福祉センター(左) / 下松市(右)



熊谷副支部長より
不法投棄禁止の
立て看板を贈呈



ボランティアに参加された周南支部の方々

クールファン プロジェクト(長府扇町エコ推進プロジェクト)

1.概要

長府扇町安全協議会が山口県・下関市との話し合いをきっかけとして、環境活動(特に地球温暖化防止)に主眼を置いて開始した活動がクールファンプロジェクト(長府扇町エコ推進プロジェクト)です。ノーマイカーデー・ライトダウン・団地内美化活動等、扇町企業団地内の各事業所が足並みを揃えて実施できる事項を中心に、身近なことから第一歩を踏み出そうという思いで平成20年7月より活動を始めました。

プロジェクト名「クールファン」のクールは「かっこいい」「涼しい」の意、ファンは扇町の「扇(fan)」と「楽しみ(fun)」の意で、「楽しみながら涼しくかっこいい扇町を創っていこう」ということを表しています。

2.活動内容

- ①各事業所での温暖化防止対策の推奨・呼び掛け…エコオフィス(節水等)、エコスタイル(クールビズ)
- ②温暖化防止のための団地内統一行動と支援…ノーマイカーデーの実施
- ③団地内美化(グリーンエステート活動)…環境デー・一斉清掃の継続と活性化(※)
- ④大会・イベントへの参加…「下関美化美化(びかびか)大作戦」への参加

※2022年度一斉清掃は、コロナ感染対策のため通常の環境デーを実施しました。

3.活動実施風景

①エコオフィスの推奨・呼び掛け



①エコスタイル(クールビズ)の呼び掛け



②ノーマイカーデーの実施



③団地内一斉清掃の実施(2019年度の様子)



仙崎中学校 広報

清掃の仙崎 ~まちを美しく~

場所 仙崎さわやか海岸

日時 10/17(月)14時頃~15時頃

地域の皆様へ

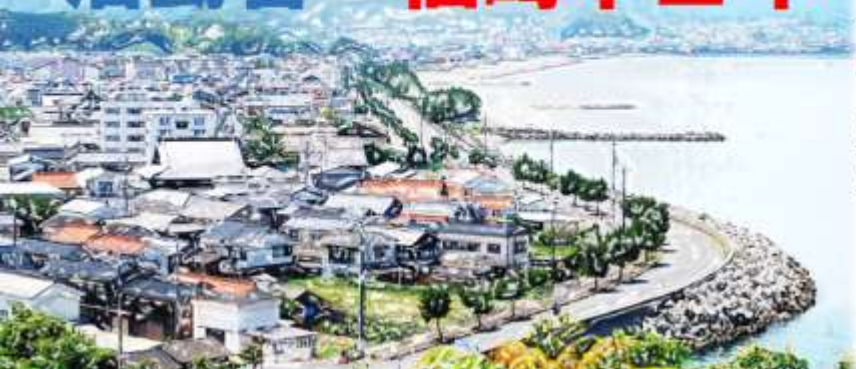
(少雨及び予報が雨でも中止)

活動者 仙崎中2年

お時間がおありでしたら、ぜひ私たちと友に、現地でゴミを拾っていただけるとありがたいです。
ゴミ袋は用意します。

他の道具は用意しておりません。可燃物と不燃物に分けて拾います。ゴミの回収は他機関に依頼してあります。

☎問い合わせ先 仙崎中学校
地域連携担当 大深 26-0814



2030年
地球温暖化の暴走を止める！

学校で、地域で、家庭で
君ならどうする？







ショートムービー コンテスト

【賞品】 グランプリ (10万円相当の賞品) 準グランプリ (5万円相当の賞品)
部門賞 (2万円相当の賞品) × 3 その他 (参加賞あり)

【応募資格】 宇部市内の学校 (中学校、高校、高専、大学、専門学校) に在学中の個人またはグループ

【応募方法】 裏面に記載 【応募費用】 無料

主催: 宇部市地球温暖化対策ネットワーク・宇部市・宇部ユネスコ協会

後援: NHK 山口放送局  KRY 山口放送  tjs テレビ山口  yob 山口朝日放送 
宇部日報社 エフエムきらら

【お問合せ先】

宇部市地球温暖化対策ネットワーク ☎(0836)38-8183 ✉unccainfo@ybb.ne.jp

宇部市市民環境部環境政策課 ☎(0836)34-8245 ✉info-envi@city.ube.yamaguchi.jp



応募方法

【申込期間】2022年5月1日(日)～6月30日(木)

【申込先】宇部市地球温暖化対策ネットワーク

右のQRコードまたはホームページから応募フォームに記載の上お申し込みください。

UNCCA

【説明会】2022年5月28日(土) 14:00～

(場所/宇部市総合福祉会館ボランティア交流ホール(大))

エントリーは
こちら



応募作品

作品テーマ

2030年は地球温暖化が暴走するかどうかの分岐点です。
それまでに温室効果ガスの排出量を削減し気温上昇を抑えなければなりません。
若い人達に問います。「あなたならどうする？」

【作品内容】実写・CG・アニメ・スライド等自由オリジナル作品

【作品時間】1分以上5分以内

【応募点数】1点以内/1グループまたは1個人

【応募形式】H.264/mp4、MOV、AVIのいずれか

【提出期間】2022年9月1日(木)～9月30日(金)

【提出方法】ファイル転送サービス(ギガファイル便)を利用(詳細は説明会にて)

審査

【審査員】市橋浩治氏(映画プロデューサー)他・主催団体代表者

【審査方法】1次審査で優秀作品を10件程度選出

最終審査はセレモニー会場にて優秀作品を上映ののち結果発表

優秀作品の上映・結果発表及び表彰セレモニー

【日時】2022年11月20日(日) 10:00～

【場所】宇部市文化会館3F文化ホール

注意事項

- ・他のコンテストでの受賞歴がある作品は応募できません。
- ・登場する人物、建物などの著作権や使用している著作物(音楽、写真、動画、小説、脚本、メディア等)の使用許諾を得ている作品であること。
- ・入選作品にノミネートされた個人または団体は表彰セレモニーに必ず出席すること。(代理人可)
- ・応募作品の著作権は製作者に帰属します。ただし、主催者は応募作品を本コンテスト及びコンテストの趣旨に沿った目的に限り、無償で複製、編集、第三者への貸与、上映、翻訳・翻案(含む日本語、英語などの字幕挿入)、頒布及び公衆送信(YouTubeなどへのアップロード)を行えるものとします。
- ・権利侵害や損害賠償、その他作品を制作・上映した場合に発生したトラブルについて、主催者は一切の責任を負わない事とします。
- ・申請中絶、不快感を与える、その他公序良俗に反すると主催者が判断した場合は選考対象外になります。
- ・提出物については一切返却しません。必ずコピーを取っておいて下さい。
- ・応募フォームにある「[ショートムービーコンテスト]の募集要項に同意します」の同意欄にチェックした事で、募集要項に記載されたことを全て受諾した事とします。

地球防衛戦隊

市内の小学生

隊員100人

募集!!

エコレンジャー

募集締切 2023年
6/30 まで

地球防衛戦隊
エコレンジャーって?

おうちの電気、ガス、水などの
無駄づかいを減らし、地球の
温暖化を防ぐ大切な役目だよ。

何をするの?

① おうちの無駄づかいの見張り役

- 「省エネチェックシート」でおうちの電気、ガスなどの使い方をチェックするんだ。
- 無駄づかいが2回以上あったらイエローカードで家族に注意を呼びかけよう。
- 無駄づかいを減らす方法を見つけて家族で実行しよう!

② おうちの無駄づかいが少なくなったか数字で見よう。

- 電気の検針票を去年とくらべてみよう。
- 3ヵ月間(7月~9月)の電気の検針票をUNCCAに出してね!
他の隊員のおうちとくらべると面白いね。

エコレンジャーになって活動すると?

- ① 炭酸ガスの発生を減らして地球の温暖化を防ぐと、みんなが安心して暮らせる未来がやって来るよ。
- ② おうちの電気代、ガス代、水道代を減らしておうちも守ろう!
- ③ 隊員任務完了でQUOカード(1000円分)をプレゼント!
- ④ 成績優秀者にはすてきな「優秀者賞」もあるよ!

ボクと一緒に
地球を守ろう!

お問合せ

宇部市地球温暖化対策ネットワーク(UNCCA)

〒755-0045 宇部市中央町2丁目11-21

TEL・FAX 0836-38-8183

E-mail unccainfo@ybb.ne.jp

LINE UNCCA- 宇部市地球温暖化対策NW

主催/宇部市地球温暖化対策ネットワーク(UNCCA)

協力/新エフエムきらら

後援/宇部市・宇部市教育委員会・新宇部日报社

LINEを友達登録をして
申し込みもできるよ!
裏面の必要事項を入力して
送ってね。





周南市を巡るデジタルスタンプラリー！

カーボンニュートラルと関わりがあるスタンプラリースポットを巡り
脱炭素社会に対する理解を深めながら、デジタルスタンプを集めよう！

デジタルスタンプを集めて賞品をゲット

応募
要件

- 周南市在住の方
- 「ぶちエコアプリ」内で、「お住まいの市町」を周南市に設定している方
- スタンプ全5つの内、1つでも獲得すれば応募可能！

※賞品引渡時に本人確認(運転免許証等の提示)を行います。
周南市在住であることが確認できない場合、賞品をお渡しすることができません。
※スタンプ獲得数が多い方の中から抽選を行います。

Present A レノファ山口
バックヤードツアー
招待券

3組

※1組5名様程度
の抽選となります。
抽選結果は
当選メールにて
お知らせします。

通常は入る事ができない
エリアを見学できます

RENOFA
YAMAGUCHI FC

Present B 周南市内
共通商品券
5,000円分

10名様

※5,000円分
見取1000本

参加方法

- 山口県が運用している「ぶちエコアプリ」をダウンロード▶
- アプリ内の右下にある「アカウント」をタッチ▶ユーザー情報内「お住まいの市町」欄で周南市を選択
- アプリ内左下の「ホーム」▶下部の「限定コンテンツ」▶【周南市限定】脱炭素スタンプラリーの欄にタッチ▶「スタンプラリー状況」欄のカメラマークをタッチ
※②で周南市を選択していない場合、【周南市限定】脱炭素スタンプラリーは表示されません。
- スタンプラリースポットに提示されているQRコードを読み取り、スタンプ獲得

応募方法

- 【周南市限定】脱炭素スタンプラリーを開き、「応募フォームへ」をタッチ
※スタンプを集めていない場合、「応募フォームへ」のタッチができません。
- 「お名前」欄にお名前と応募する賞品(AまたはB)を入力し、「応募する」をタッチ
※自動入力されているメールアドレスの内容を変えた場合、応募ができません。

賞品受取
までの流れ

- 1 スタンプラリー終了後に抽選を行い、当選者には周南市役所(kankyo@city.shunan.lg.jp)から当選メールを送ります。(11月中) ※落選のご連絡はいたしませんのでご了承ください。 ※連絡メールの設定等ご注意ください。
- 2 環境政策課(周南市役所2階5号室)の窓口にて、職員に当選メールの本文及び本人確認ができるもの(マイナンバーカード、運転免許証、健康保険証等)を提示してください。賞品をお渡しします。

スタンプの種類は全部で5つ!

スタンプラリースポット

黄色い丸が
QRコード
掲載箇所



ソレーネ周南



周南市の西の玄関口として、道徳利用者が快適に休憩できる場所を提供するとともに、観光情報や周南ブランド等を市内外、そして全国に発信しています。また、電気自動車の充電スタンドが設置されており、買い物や食事中に充電をすることが可能です。

周南市大字戸田2713番地 ☎0834-83-3303
● 休館日/なし
● 営業時間/
▼ ゆーとびや(農産品)、生活彩家、駐車場・トイレ...24時間
▼ 徳山花き生産組合直売店すずらん...9:00~18:00
▼ ビストロ鹿野農場、向日葵(ひまわり)よるこびキッチン...10:00~16:00
▼ 昭輝りソフトクリーム titi 藤井牧場...10:00~17:00
※木曜日のみ13:00~17:00(季節により異なります)

TOSOH PARK 永源山



市街地の中央にあり、緑豊かな自然や山頂からの眺めを楽しむことができます。また、春はチューリップや桜、秋は紅葉が広がり、ヨーロッパウィークにはつつじ祭りが行われ、夏には流水プールなどの5つのプールが開放されます。

周南市大字富田2355-2 ☎0834-63-7899
● 休園日・入園時間/
制限なし ※公園内各施設を除く

リサイクルプラザベガサス



燃やせないごみや不燃性粗大ごみの中から資源物を回収して、再資源化を図っています。また、ごみの減量化やリサイクルに対する意識を高めるための設備である「環境館」が併設されていて、講座やイベントなどが開催されています。

周南市臨海町5番地 ☎0834-61-0302
● 休館日/月曜日 ※当日が祝日の場合は翌日
● 開館時間/9:00~17:00

ヤマト運輸(株) 周南西営業所



市街地にあるヤマト運輸の営業所で、オープン型宅配ロッカーが設置されています。トラックなど自動車を使って行われることが多い宅配は、ドライバーに負担がかかるだけでなく、多くの二酸化炭素を排出しています。利用料は無料。ぜひご利用ください。

周南市富田2-19-1 ☎0570-200-000
● 店休日/なし ● 営業時間/8:00~20:00
(当日発送締切時間 19:00)

徳山動物園



ほどよい広さの園内で多くの種類の動物を飼育しているの、子どもでも無理なく動物たちを見て歩くことができます。また、野鳥やレッサーパンダなどを観察し学ぶことができる自然学習館「ねいちゃん」や「野鳥観察所」もあります。

周南市大字徳山5846 ☎0834-22-8640
● 休園日/火曜日 ● 開園時間/9:00~17:00
※10月20日からは、冬時間により16:30まで

令和5年度

公益財団法人
山口県ひとづくり財団
県民学習部事業案内



- ① 全ての講座等は原則、参加費無料です。
- ② 各種事業等の詳細は、その都度、市町役場や公民館などにチラシを配置するとともに、ホームページ等でお知らせします。
- ③ 参加を希望される方は、チラシやホームページをご覧いただき、各種事業等の申込方法に沿って申し込んでください。

URL <https://hito21.jp/>
山口県ひとづくり財団
ホームページはこちらから▶



県民学習部 事業一覧 公開講座

セミナーパークの施設目的である県民の「学習活動の促進」と「交流の促進」を図るために、「生涯学習推進センター」および「環境学習推進センター」からなる県民学習部を設置しています。

学習活動については、「若者の育成」、「地域リーダーの育成」、「新たな学びの提供」の3つの視点から、交流については、「セミナーパークの活用」と「全県的なネットワークの構築」の2つの視点から、「山口県の未来を拓く人づくり」を進めるための各種事業を実施しています。

1. 県民の学習活動の促進

●若者の育成
新たな時代を担いリードする若者の育成事業を実施します。

講座名	講師	内容	対象者	開催日
やまぐち未来アカデミア事業				
やまぐちキッズスクール		全3回、多彩な体験活動プログラムを実施します。子どもの好奇心や創造力を高めるきっかけにするとともに、感じたことや考えの表現・共有を通して、他者について理解し、互いを尊重し合う気持ちを育みます。	4才～小学3年生及びその保護者20組(60人程度)	全3回 第1回 5月27日(土) 第2回 7月8日(土) 第3回 9月9日(土)
やまぐちキッズスクールミニ2	(一社)セミナーパーク協力会	園庭教室	幼児・小学生及びその保護者25組(75人程度)	10月下旬(予定)
やまぐち まちづくりセミナー		中学生が様々なまちづくりの取組を知ることを通じて、まちづくりに対する興味・関心を高め、身近な課題に向き合う視点や自分のまちへの愛着を育みます。	中学生 30人程度	8月30日(日) 7月16日(土)
やまぐち「志」キャンプ		体験プログラムや仲間との活動・交流をとあとして、志と行動力の基盤となるチャレンジ精神やコミュニケーション能力、課題解決力の育成をめざしています。 ①前期 人間関係づくり・森のチャレンジ 講師 APFYアドバイザー 平井 一氏他 ②後期 ニュース発信づくり(連載) 講師 山口ケーブルビジョンまちかどNEWS 佐藤忠典氏他	小学校4年生～6年生 中学校1年生～2年生	前期 8月8日(火)～9日(水) 後期 12月9日(土)
やまぐち若者MY PROJECT	(一社)motibase,認定NPO法人カトリバ	-身近にある課題を主体的に発見し、課題解決に向けた取組を実施する中で、主体性・協働性・探究性を身に付けるプログラム -全国高校生MY PROJECT AWARD 2023「全国Summit」に出場する代表プロジェクトを選出	高校生80人	・スタートアップキャンプ 8月5日(土)、6日(日) ・やまぐち探求サミット 令和6年2月3日(土)、4日(日)
ワークショップコレクションinやまぐち2023	県内の企業や団体、個人、教育機関等	フットワークや実験、プログラミングなど様々なワークショップ体験を通して創造力、表現力を育みます。	幼児・小学生及びその保護者	11月11日(土)、12日(日)
親子体験学習講座		親子で身近な問題の現状や課題についての体験学習を行い、持続可能なライフスタイルを実現するための基礎を養います。	小学生とその保護者 30人程度(各回)	第1回 7月23日(日) 第2回 10月1日(日) 第3回 11月26日(日)
やまぐちっ子「環境」レポート		子どもたちが家族や学校、地域の人たちと共に環境やSDGsについて考え、調べ、行動した内容を絵日記や新聞形式にまとめた作品を募集します。 ◇応募対象 山口県内の小学生 ◇応募締切 9月22日(金) ◇賞・選考 絵日記の部、レポート(新聞形式)の部に分けて選考(入賞作品には副賞として記念品、図書カード、応募者全員に参加賞あり) ◇応募方法 (1) 学校又は団体での応募 別紙「応募用紙」に必要事項を記入し、作品と一緒に、山口県ひとづくり財団県民学習部に送付 (2) 個人での応募 デジタル版の「応募票」に必要事項を記入し、作品と一緒に、山口県ひとづくり財団県民学習部に送付		

●地域リーダーの育成
ひとづくり・地域づくりフォーラムや各種リーダー養成セミナーを開催し、地域活動の活性化等につながる事業を実施します。

講座名	講師	内容	対象者	開催日
生涯学習ポコンティア養成セミナー	やまぐちVOLOVOLOの会 代表 赤田 博夫 氏	講演「おもてなしの心を実践する」 演習「ポコンティアの意義を考える」	・ポコンティア活動に興味がある人 ・フォーラムのポコンティアを希望される方 100人程度	11月25日(土)
地域コーディネーター養成セミナー	学部フロントティア大学院短期大学部 教授 伊藤 一統 氏 やまぐちVOLOVOLOの会 代表 赤田 博夫 氏	全3回 第1回 コーディネーター入門 第2回 スキルアップI 第3回 スキルアップII	地域づくりをしたい人、地域課題に寄り組みたい人、各種コーディネーター(防災・環境・福祉・学校等)、社会教育士等、公民館士等、学校地域連携担当職員、CSAアドバイザー等 30人程度	全3回 第1回 6月10日(土) 第2回 9月2日(土) 第3回 10月26日(土) 10月14日(土)
第18回ひとづくり・地域づくりフォーラムin山口		「出会い・交流・学びから広がるひとづくり・地域づくり」をテーマに、地域課題の解決を担う人材の育成と地域での実践活動につながるフォーラムを開催します。		令和6年 2月開催予定

講座名	講師	内容	対象者	開催日
未来につながるSDGs講座	第1回 脱炭素社会への取組と再生可能エネルギーの活用 山口大学大学院技術経営研究科 教授 橋本 和宏 氏 第2回 ごみから見直す私たちの暮らしと経済 公立鳥取環境大学 経営学部経営学科 教授 石川 真澄 氏 第3回 地球環境と樹木の役割～セミナーパーク自然観察会～ 栃木県、環境カウンセラー(環境省)他 中村 祐三 氏		県内にお住まいの方 (中学生以上) 30人程度(各回)	第1回 6月 29日(木) 第2回 7月 22日(土) 第3回 10月 21日(土)
環境学習指導者養成セミナー	第1回 水生生物による水質判定講座 株式会社リフテックコンサルタント 生態環境分析部長 後藤 益滋 氏 第2回 マイクロプラスチック調査指導者養成講座 山口県環境保護センター 専門研究員 梶原 丈希 氏		県内の教員、環境活動団体員、環境学習指導者、県・市町職員など 20～30人程度(各回)	第1回 5月 23日(火) 第2回 5月 30日(火)
希少野生動物保護対策推進事業				
希少野生動物種保護支援員研修会	未定	希少野生動物種に関する基礎知識と実践的な活動方法の習得により、希少野生動物種保護支援員の資質向上を図ることを目的に開催します。	山口県に登録している希少野生動物種保護支援員	未定
情報誌「支援員だより」の発行		希少野生動物種の保護と生物多様性の普及啓発を進め、生物の多様性が確保された良好な自然環境を保全するための専門的な情報を、希少野生動物種保護支援員の皆様に提供します。		
教育コア・プロジェクト事業		複様化・多様化する教育現場に学校、家庭、地域が連携・協働して対応するため、教育活動の推進に向けて中核となる人材を育成することで、山口県教育の一層のレベルアップを図ることを目的に、やまぐち総合教育支援センターの研修講座の一部を、開放講座として教員、保護者、県民が共に学びます。 ◇詳しくは、やまぐち総合教育支援センターウェブサイトの「申込関係」にある「令和5年度開放講座」のページをご覧ください。 https://www.ysn21.jp/		

●新たな学びの提供
幅広い県民ニーズを踏まえ、新たな学びや実践につながる事業を実施します。

講座名	講師	内容	対象者	開催日
夢トープinやまぐち講演会	講演会I・II ◇講師・内容 未定 ◇対象 一般県民 300人程度(各回)			8月～10月に2回開催
山口ひとものがたりセミナー				
歴史分野	山口県立山口博物館 学芸員 山田 義 氏	近世の筋長街道について	一般県民 90人程度	9月～10月に2回開催
医学分野	山口大学国際総合科学部 教授 小川 仁志 氏	生活に役立つ医学について	一般県民 150人程度	11月
環境学習指導者バンク登録・派遣事業		学校や各種団体等が行う環境学習の講演・講義や体験学習会などに、当該団体のバンクに登録されている講師・指導者を派遣します。(講師・指導者の旅費、旅費は対団が負担します。)		

2. 県民の交流の促進

●セミナーパークの活用
施設の特徴を活かした事業を実施します。

講座名	講師	内容	対象者	開催日
スポーツクライミング体験教室	ボルダリングの部、トップロープクライミングの部それぞれのウォールでのスポーツクライミング体験教室 ◇講師 山口県山岳・クライミング連盟 ◇対象 小学校3年生～中学生 20人(各部・各回) ※問合せ・申込は、山口県山岳・スポーツクライミング連盟にお届けします。			7月30日(日)・8月 6日(日) 8月19日(土)・8月26日(土)
セミナーパーク体験学習事業	山口県セミナーパークの施設や人材を活用し、学校における教育活動を支援する体験学習です。 ◇対象 県内の小学校及び特別支援学校<小学部> (但し、小規模校の申込みを優先して採択することとします。) ◇参加人数 学校又は学級単位での申込とし、10～40人程度 ◇活用できる施設や学習内容等は、(公財)山口県ひとづくり財団ホームページをご覧ください。			

●全県的なネットワークの構築
講座の開催や事業報告を発送するとともに、共催事業の実施や交流会・推進協議会の開催等により、関係団体間の交流を進めます。

講座名	内容
環境活動団体等交流会	全県的な環境学習の推進に向け、環境活動団体等が年1回集い、活動状況や課題等について情報を共有し、課題解決に向けた方策を検討するための会です。 【開催】 環境活動団体、環境学習関係施設、環境学習指導者、県・市町環境学習担当センター、環境学習推進センター 【開催日時】 令和6年1月14日(日) 【開催場所】 山口県セミナーパーク・研修室101 【事例発表者】 未定
環境学習全県ネットワーク構築	県民、学校、団体、行政など環境学習活動の主体同士で連携した活動のネットワークづくりを促進します。 ◇情報誌「ecoサポート」の発行(年2回) ◇WEBページ「環境学習のひろば」の運用 ◇その他

山口県域の気候変動影響に関するウェブアプリの公開について

山口県気候変動適応センターは、本県の気候変動影響と適応への関心と理解を深めていただくため、過去の気象情報と将来の予測結果を閲覧できるウェブアプリを公開しました。

1 アプリの概要

インターネット上で次の情報を公開しています。

(1) やまぐちの気温・降水量の推移

県内各観測地点での、過去の気温・降水量（年・月別）、猛暑日・熱帯夜・真冬日等（年間日数）の推移グラフ

※国立環境研究所 気候変動適応センターが整備した気象庁のデータを使用

(2) 地図でみる！やまぐちの気候変動予測（年平均気温・年降水量）

本県の年平均気温・年降水量について、基準年（1990年-2006年）、「21世紀半ば（2031年-2050年）」、「21世紀末（2081年-2100年）」の予測の結果を地図上に同時に表示

※国立環境研究所 気候変動適応センターが整備した研究データを使用



やまぐちの気温・降水量の推移



地図でみる！やまぐちの気候変動予測

2 利用方法

以下のサイトから、どなたでも閲覧することができます。

<https://yplat-ylccac.hub.arcgis.com/>

※専用ソフトのインストールは不要ですが、PCモニターでの閲覧を想定しているため、スマートフォンやタブレットの画面サイズでは正しく表示されない場合があります。

3 お問い合わせ先

山口県気候変動適応センター（山口県環境保健センター内）

Mail : kikohen@pref.yamaguchi.lg.jp



小学校 年 組

ふり仮名
姓 名

チャレンジしてみえたことやほかにチャレンジしたことなど自由に書いてね。
写真を貼ってもいいです。

保護者の方へ
送りたいシートを必ずお読み、お名前欄をのせて
連絡イベントやホームページ等で開封・掲載していいですか？

どちらかに〇を囲みます
はい ・ いいえ

eco しものせき
ぜろたん
チャレンジシート

2023年
小学4～6年生用

今、地球がどんどんあたたまる「地球温暖化」が進んでいます。
地球温暖化が進むと、困ることがあります。
例えば・・・
大雨が増える。南極の水がとけて、海面が上昇する。
熱中症になる。新しい病気が流行る。

だから、みんなで
地球温暖化の原因となる二酸化炭素の排出量を**ゼロ**にしよう！

みんなでもチャレンジしてみよう。

①にチャレンジしたら色を塗って、減らした二酸化炭素の量を書いてね。

チャレンジしてみえたことや、他にもチャレンジしたことなどを②に自由に書いて、2学期に学校に提出してね。

CO₂ 脱炭素社会

下関市環境部環境政策課
〒751-0847 下関市吉備町1丁目18番1号
☎ 252-7115 FAX 252-1329

地球温暖化とは？

私たちが暮らす地球は、昔に比べてだんだんと暑くなっています。
地球全体の平均気温が上がっていくことを「地球温暖化」といいますが、このまま地球温暖化が進めば、世界中の自然や暮らしにさまざまな影響が出ます。

下関市の気温の変化

下関市の平均気温は、100年当たりで1.73℃上昇しています。これは、全国平均(1.26℃)を上回っています。

地球温暖化の影響

大雨が増えたり、大きな台風が発生したりして、水害が増えます。
みんなが食べる果物が育ちにくくなります。
例えば、みかんを取獲する前に、気温が高くなったり、雨が多くなると、みかんの半身と皮が腐れて、実がブクブクになる現象がおこり、味が悪く、くさりやすいみかんになります。
注：半身と皮が腐れたみかん
右：正常なみかん

下関市は、2050年までに下関市内から排出される温室効果ガスの排出量を実質ゼロにすることを目標とします。

読者の皆様へ

地球温暖化の原因は、大気中の「温室効果ガス」で、この温室効果ガスのうち、最も大きな割合を占めているのが二酸化炭素(CO₂)です。実は、我が国のCO₂排出量の約8割が、古くからの「ライフスタイル」に起因しています。私たちが、生活の中であつとしたり工業をしながら、無駄をなくし、稼働効率の低い製品・サービスを避けることで、こうしたライフスタイルに起因するCO₂の削減に大きく貢献することができます。

この「しものせきぜろたんチャレンジシート」は、このもどきに地球温暖化が自分たちの生活と深い関わりがあるということを感じ、もたらうために作成しました。

このシートで自分の行動を省きながら、このもどきの自然の行動が地球温暖化防止のための行動に変わることを期待しています。

この冊子に添付した地球温暖化対策に思い入れのある人へ

掲載者、掲載エネルギー等のホームページで掲載される地球温暖化対策の取組を紹介しています。

夏休み中の20日間で出来ることに取り組んでみよう。

① 寝れない虫の寝かきをした。
② テレビを長い時は、テレビを消した。
③ 洗濯機は、必要な量だけつけた。
④ 洗濯機の乾燥機を28℃を自動にした。
⑤ シャワーを流したままにしなかった。
⑥ 洗濯機をすすぎを減らさず食べた。

⑦ 洗剤を計量してから掃除機をかけた。
⑧ 洗剤を減らした。
⑨ 洗濯機を洗剤を減らした。
⑩ 洗濯機で洗ったスカーフを乾燥機は手洗いモードに切った。
⑪ ゲームをする時間を減らした。
⑫ 古いものを捨てる時にレジ袋をもらわなかった。

取り組むこと	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
1日目												
2日目												
3日目												
4日目												
5日目												
6日目												
7日目												
8日目												
9日目												
10日目												
11日目												
12日目												
13日目												
14日目												
15日目												
16日目												
17日目												
18日目												
19日目												
20日目												

減らしたCO₂の量

減らしたCO ₂ の量	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
×6g	×22g	×25g	×41g	×79g	×85g	×7g	×27g	×14g	×10g	×30g	×33g	
減らしたCO ₂ の合計												

減らしたCO₂の合計



×



×

NOMURA

×



ユナイト フォー スマイル

ユーマイル

Unite for Smile. **UMILE** しものせき

使用済みシャンプー等 空容器を
集めています!

ユニリーバ製品



かんたん
3Step!

1 公式サイトにアクセス!



ユニリーバUMILE
ユニリーバ公式LINEで簡単参加

2 空容器の写真を撮って応募!



つめかえを奨励 OF 空容器も回収

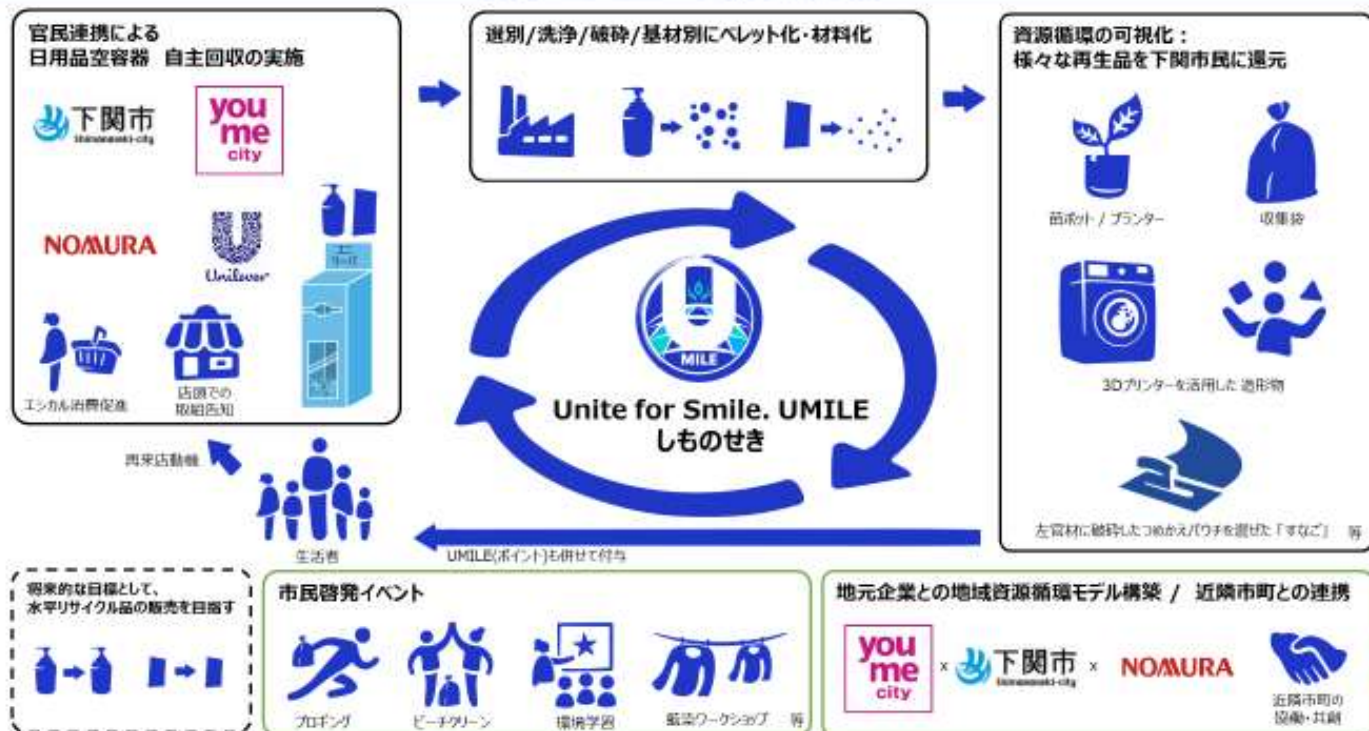
3 UMILEを使って交換・寄付!



LINE
ポイント

ユニリーバ
1UMILE =
20
円相当

※UMILEの付与は、ご参加の都度です。



回収ボックス設置場所 (令和4年12月1日現在)

(株)イズミ ゆめシティ1階 ドラッグストア メディカルワン
(下関市伊倉新町三丁目1-1)

回収BOX投函対象製品

ユニリーバの**ボトル・つめかえ製品**

※詳細は、ユニリーバホームページをご確認ください

レシート応募対象製品

ユニリーバの**つめかえ製品**

※詳細は、ユニリーバホームページをご確認ください

連絡先

下関市 環境部 環境政策課

TEL:083-252-7115

FAX:083-252-1329

Mail:kkseisaku@city.shimonoseki.yamaguchi.jp

みな ぎ ぶ ざつ
皆さんから寄付された雑がみが

トイレットペーパーに生まれ変わるまでの旅

はぎ し みる
萩市民

し ない し せつ
市内施設

あつ
集まる

とど
届ける

エコプラザ・萩

エコプラザ・萩
に回収ボックス
おいちやるよ!



萩の木を使った
回収ボックス



個人情報抹消は
任せろ!



つつ
包む

包むのは
福祉施設に
お願いするぞ

- 個人情報抹消
- トイレットペーパー原料作製



トイレットペーパー作製



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



6 安全な水と
トイレを
世界中に



11 住み続け
られる
まちづくりを



12 つくる責任
つかう責任

ごみの地産地消の仕組みづくり(雑がみからトイレットペーパーを作る)は、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社の寄付でエコプラザ・萩が行っています。



Instagram

ホームページ

ごみの地産地消の取り組みについて

SDGsで掲げる17の目標のうち、

「安全な水とトイレを世界中に」「住み続けられるまちづくりを」

「つくる責任つかう責任」の3つを対象に、可燃ごみからトイレットペーパーを作製・使用する、ごみの地産地消の仕組みづくりを、官・金・民が一丸となり進めていく新しいプロジェクトです。

紙なら
何でも
ええんじやろ?



資源ゴミで出す
には抵抗のある
個人情報の
書いてある紙



誤字だらけの
ラブレターとか、
赤点のテストとか、
人に見られたく
ないもの…



どこで
あつめるほ?



個人情報など書かれていた紙は、
今までは燃やせるごみとして、
処分してたんだ。
その紙をトイレットペーパーとして
ごみの地産地消をするんだよ。



エコプラザ・萩
に回収ボックス
があるから、その
中に入れりゃあ
ええほいね。



回収ボックス



これはダメです

- 窓付封筒 ● クリップ ● 圧着ハガキ
- 写真 ● プラスチック製の付箋



※再生紙70%で出来ています。

re70
RECYCLED PAPER



令和5年度

EV・PHV普及促進 補助金のご案内



電気自動車(EV)

プラグインハイブリッド自動車(PHV)

補助額最大

10万円

(一社)次世代自動車振興センター
の補助金制度に **上乗せ**

申請受付期間

令和5年

令和6年

4月1日(土)~2月29日(木)

(受付期間内であっても、先着順のため、予算に達した時点で受付を終了する場合があります。)

●補助対象車両

- 一般社団法人次世代自動車振興センター(以下「センター」という。)が実施するクリーンエネルギー自動車の導入に関する補助金(以下「センター補助金」という。)の交付決定を受けた電気自動車またはプラグインハイブリッド自動車(新車に限る。)であること
- 使用の本拠の位置が周南市内であること
- 初度登録または届出が、公募開始日(令和5年4月1日)以降であること

●補助対象者

- 本市に住民登録があり、市税の滞納がない者
- 補助対象車両を自家用乗用車として購入し、センター補助金の交付決定を受けている者(交付取消しを受けている場合は対象外)
- 以前に周南市EV・PHV普及促進補助金の交付を受けていない者

●補助額

- 補助対象経費に2分の1を乗じて得た額
※当該金額に千円未満の端数があるときは、これを切り捨てた額
- 予算の範囲内で右表の区分の額を限度とする

区 分	限度額	補助率
電気自動車(軽自動車を除く)	10万円	1/2
電気自動車(軽自動車)	5万円	
プラグインハイブリッド自動車	5万円	

EV・PHVは、こんな特長、こんな良いところがあります

電気自動車

《車両説明》

搭載された電池によって駆動する電動機のみを原動機とし、内燃機関を併用しない四輪以上の自動車で、当該自動車に係る道路運送車両法(昭和26年法律第185号)第60条第1項に規定する自動車検査証に当該自動車の燃料が「電気」であると記載されているもの

環境面

- 電気で走るので走行中はCO₂や有害ガスなどを含んだ排気ガスが出ない
- エネルギー源の多様化に貢献

プラグインハイブリッド自動車

《車両説明》

搭載された電池によって駆動する電動機と内燃機関を原動機として併用し、かつ外部からの充電が可能な四輪以上の自動車で、自動車検査証に当該自動車の燃料が「ガソリン・電気」であると記載されているもの

環境面

- 外部から充電した電力を使い、電動機で走行することで、ガソリンの消費量を抑え、CO₂排出量を削減できる

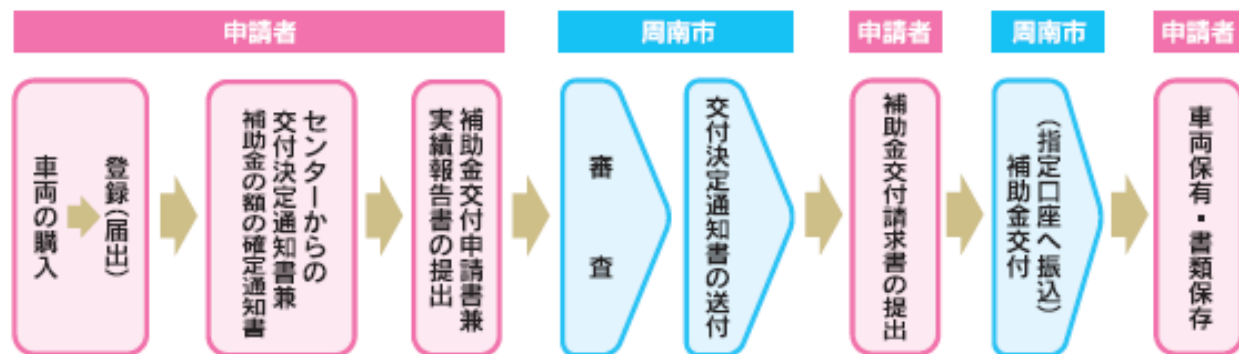
補助金を受けるには

補助金交付申請書兼実績報告書を環境政策課に提出してください。

▶ 様式等詳細は周南市環境政策課のホームページをご覧ください

周南市EV・PHV普及促進補助金

検索



●令和5年度事業における補助金交付申請書兼実績報告書の期限

車両の登録
(軽自動車は届出)

令和5年4月1日～令和6年2月29日までに登録した車両であること

補助金交付申請書兼実績報告書の提出

- ①センター補助金の交付決定通知書兼補助金の額の確定通知書の発行日から30日以内
 - ②令和6年2月末日
- いずれか早い日まで

補助金を受けたら

- 補助金を受けた車両は、定められた期間 (令和10年3月31日まで) は保有することが義務付けられます。
- 定められた期間内にやむを得ず、売却等の処分をする場合は、処分前に市長の承認 (環境政策課への申請) が必要です。



周南市 環境生活部 環境政策課

連絡先 TEL 0834-22-8324 E-mail kankyo@city.shunan.lg.jp

ここから、ここへつながる。
周南市
20th ANNIVERSARY

令和5年度
ゼッチ

戸建住宅ZEH

(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)

普及促進補助金のご案内


申請受付期間
令和5年
令和6年
4月1日(土)~2月29日(木)
(受付期間内であっても、先着順のため、予算に達した時点で受付を終了する場合があります。)
補助額最大

10万円

国・県の補助金制度に 上乗せ
●補助対象住宅

国または山口県が実施するZEHを対象とした補助金(以下「国・県ZEH補助金」という。)の交付決定を受け、国・県ZEH補助金のそれぞれの補助対象設備の要件を満たす以下の設備等をすべて導入しており、省エネ性能表示評価書にて「ZEH」を証明できる市内の戸建住宅

※垂直積雪量が100センチメートル以上の区域に限り、Nearly ZEHも補助対象となります(詳細は環境政策課までご相談ください)

- (1) 高断熱外皮
- (2) 空調設備
- (3) 給湯設備(電気ヒートポンプ給湯器、潜熱回収型ガス給湯器、潜熱回収型石油給湯器、ヒートポンプ・ガス瞬間式併用型給湯器、太陽熱利用システムまたは燃料電池)
- (4) 換気設備(24時間換気に係るもの)
- (5) 照明設備(LED照明または蛍光灯)
- (6) 太陽光発電システム等の再生可能エネルギーシステム
- (7) エネルギー計測装置(HEMS)

●補助対象者

- (1) 自らが居住する住宅として、補助対象住宅の新築や購入を行う者
- (2) 補助金の実績報告時において、ZEHの所在地と同じ場所に、本市に住居登録があり、市税の滞納がない者
- (3) 交付決定を受けるまでに当該事業に着手しておらず、以前に周南市戸建住宅ZEH普及促進補助金の交付を受けていない者
- (4) 以下に示す国・県ZEH補助金において、交付決定を受けている者(交付取消しを受けている場合は対象外)

事業主体	対象補助事業名
環境省	二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金(戸建住宅ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス(ZEH)化等支援事業)のうちZEH支援事業
経済産業省	住宅・建築物需給一体型等省エネルギー投資促進事業費(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス実証事業)のうち次世代ZEH+実証事業
山口県	山口県ゼロ・エネルギー・ハウス啓発・導入支援補助金


●補助額

補助対象経費に2分の1を乗じて得た額(予算の範囲内で10万円を限度とする)

※当該金額に千円未満の端数があるときは、これを切り捨てた額



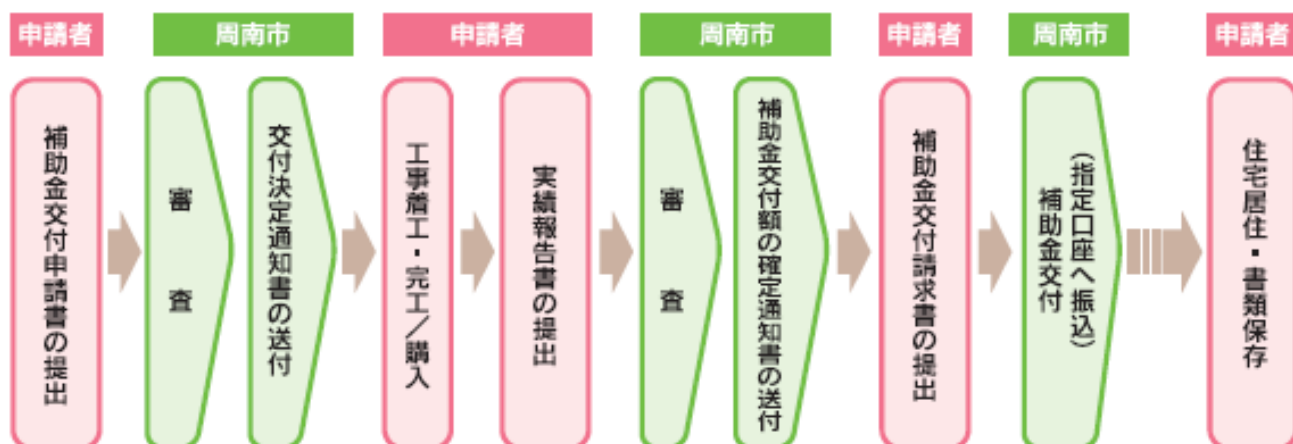
補助金を受けるには

補助金交付申請書を環境政策課に提出してください。

▶ 様式等詳細は周南市環境政策課のホームページをご覧ください

周南市戸建住宅ZEH普及促進補助金

検索



●令和5年度事業における補助金交付申請書及び実績報告書の提出期限

補助金交付申請書の提出

- ①国・県ZEH補助金の交付決定通知書の発行日から30日以内 } いずれか
②令和6年2月末日 } 早い日まで

実績報告書の提出

- ①国・県ZEH補助金の額の確定通知書の発行日から30日以内 } いずれか
②令和6年3月10日 } 早い日まで

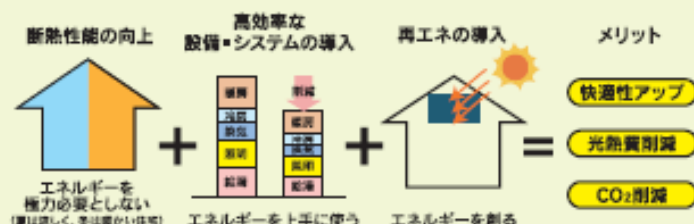
補助金を受けたら

- 補助金を受けた住宅は、定められた期間(令和12年3月31日まで)は居住することが義務付けられます。
- 定められた期間内にやむを得ず、売却等の処分をする場合は、処分前に市長の承認(環境政策課への申請)が必要です。



ZEH (ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス) とは

外皮の断熱性能の大幅な向上と、高効率な設備・システムの導入により、室内環境の質を維持しつつ大幅な省エネを実現(省エネ基準比20%以上)。その上で、再エネを導入して、年間の一次エネルギーの収支をゼロとすることを目指す住宅をZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)といいます。



周南市エコすごろくの貸出しについて

周南市環境政策課では、【周南市エコすごろく】の貸出しを行っております。



～対象～

- ・周南市内の団体やグループが、市内で使用すること。
- ・使用目的が環境問題、地球温暖化対策の啓発であること。

～内容～

周南市エコすごろく一式（外箱サイズ：約10cm×約10cm×約65cm 重さ：約1.7kg）

外箱	1個
エコすごろく（ボード）	1枚
遊び方説明書	1冊
コマ（ペットボトルのキャップ）	6個
サイコロ	2個
おはじき	2色
紙コップ（おはじき用）	2個
紙コップ（プレイヤー用）	6個



～申請方法について～

- ① 借用申請書をご提出ください。（申請書の提出により、正式な申込みになります。）
- ② 申請が重なった場合は、申請書受付の先着順となります。
- ③ すごろくの貸出し、返却の際には環境政策課までご来庁ください。

～注意事項～

- ・借用期間は、原則として2週間以内でお願いいたします。
- ・使用目的など申込の内容によってはお断りする場合がございますので、ご了承ください。
- ・返却時には貸出し時と同じ状態での返却をお願いいたします。なお、本体・用具等につき汚破損、紛失などされた場合、修理または同等の物により弁償していただく場合がございます。

～使用上の注意～

- ・コマとして使用するペットボトルキャップや、おはじきの誤飲等にご注意ください。
- ・新型コロナウイルス感染予防のため、手洗いうがい、マスクの着用、用具の除菌等にご配慮ください。



周南市 環境政策課

〒745-8655

山口県周南市岐山通 1-1 市役所本庁舎 2F

TEL：0834-22-8324 FAX:0834-22-8325

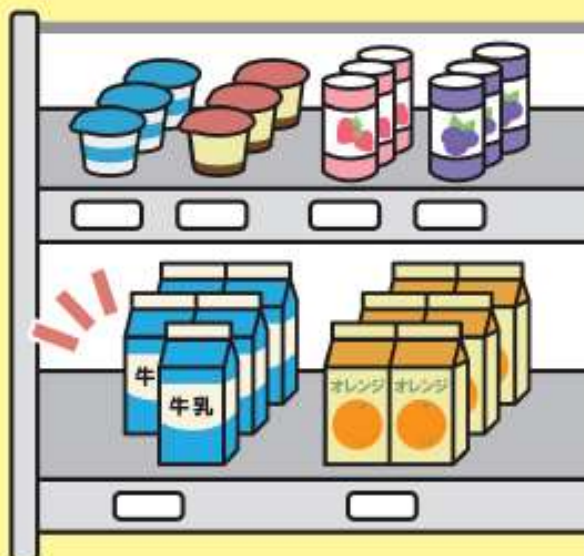
E-mail：kankyo@city.shunan.lg.jp

すぐ食べるなら てまえどり

Take the one in the front



ぶちエコやまぐち
啓発マスコットキャラクター
「エコっちゃん」



どうして「てまえどり」？

すぐ食べる食品を買うときに、「手前から取る」ことで、期限切れや売れ残り等により**廃棄される食品を減らす**ことができます。「てまえどり」は、**食品ロスを減らす**取組のひとつなんです。



日本の「食品ロス量」ってどのくらい？

日本の食品ロス量は、なんと**年間約500万トン！**
これは、日本の国民全員が、**毎日おにぎり1個分**の食品を捨てている量に相当します。

※消費者庁「食品ロス削減ガイドブック（令和4年度版）」より



◎ 手前から取る

それだけで、食品ロスを減らせます
身近なことからSDGs、はじめてみませんか？

12 気候変動
に関する
国際目標





「食品ロス」が抱える問題

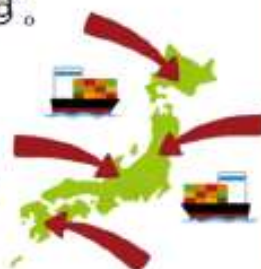
食料問題



- 世界では、**9人に1人（約8億人）**が十分な量の食べ物を口にできず、**栄養不足**で苦しんでいます。



- 一方で、日本は多くの食料を海外から輸入しています。日本の摂取カロリーから見た食料自給率は、たったの**38%**！（令和3年度）世界では、栄養不足で苦しむ人がたくさんいるのに、日本は、**たくさんの食料を輸入して、たくさん捨てている**んです。



※農林水産省ホームページより

環境問題



- 食品は多くの水分を含むため、運搬や焼却の際に、**余分な二酸化炭素（CO₂）**を排出します。そのため、食品ロスの削減は、**脱炭素化**に向けても重要です。また、焼却後の灰の埋め立ても、環境負荷につながります。



「食品ロス」を減らすために

食品ロスを減らすには、食品ロス問題を「**ジブンゴト**」にして、私たち**1人ひとり**が、できることから取り組むことが重要です。身近な「**てまえどり**」から、はじめてみませんか？



プラスチックごみの削減に 取り組もう! ✨



プラスチックはポリ袋や食品容器など、私たちの生活の様々な場面で使用されている便利な素材です。しかし、プラスチックは一度だけ使われて捨てられてしまうものが多く、きちんと処理されなかったプラスチックごみが環境に悪影響を及ぼすなど、様々な問題を引き起こしています。

プラスチックごみを 減らすためにできること

3R (リデュース・リユース・リサイクル) + リニューアブルに取り組もう!

R リデュース Reduce

プラスチックの使用を減らそう!



R リユース Reuse

プラスチックは繰り返し使おう!



R リサイクル Recycle

プラスチックを再資源化しよう!



R リニューアブル Renewable

プラスチック代替製品を使おう!



プラスチック代替製品ってどんなものがあるの？



プラスチックの代わりに環境にやさしい資源を原料とした製品のことを、「**プラスチック代替製品**」といいます。



プラスチック以外の資源

再生可能資源を原料としたもの

紙、パルプモールド（段ボールや新聞の古紙を主原料としたもの）、バガス（さとうきびを圧搾した時にできる繊維質の搾りかす）、竹、米など



プラスチック使用量を減らしたもの

天然鉱石（タルク、石灰石）などをプラスチックに混ぜたもの

やまぐち

プラごみ削減取組店

って、知ってる？



「やまぐちプラごみ削減取組店」とは

山口県内に所在する事業所のうち、
『プラスチックごみを削減するための取組』を実践するお店のこと



プラスチック削減のために
取組店はこんなことに取り組んでいます！

- プラスチック製のスプーン・ストロー・レジ袋などの使用削減の呼びかけ
- 繰り返し使用できるリターナブル容器や包装資材の導入
- 食品トレー・ペットボトルの回収
- プラスチックごみの分別
- バイオプラスチック配合レジ袋の使用
- プラスチック素材以外のスプーン・ストロー等の製造や使用など

詳しくは
こちら



山口県容器包装廃棄物削減推進協議会

お問い合わせ 事務局 山口県廃棄物・リサイクル対策課 〒753-8501 山口市滝町1番1号 ☎083-933-2992

やまぐちエコリーダースクールについて

【やまぐちエコリーダースクールとは】

環境教育に関する活動に環境マネジメントシステム（PDCAサイクル）の手法を取り入れた取組を行い、県教委が「やまぐちエコリーダースクール」と認証した学校です。

環境マネジメントシステムとは

組織や事業者が、その運営や経営の中で自主的に環境保全に関する取組を進めるにあたり、環境に関する方針や目標を自ら設定し、これらの達成に向けて取り組んでいくことを「環境管理」又は「環境マネジメント」といい、このための工場や事業所内の体制・手続き等の仕組みを「環境マネジメントシステム」（EMS - Environmental Management System）といいます。

学校における活動の方針や目標を宣言し、その達成に向けて取り組み、活動による成果と課題を明らかにしながら、児童生徒が主体的に環境保全に取り組む「やまぐちエコリーダースクール」は、まさしく環境マネジメントシステムを取り入れた取組といえます。

【やまぐちエコリーダースクールに認証されるためには…】

- 1 学校での活動方針を「行動宣言」として内外に示します。
(校内には全校集会等で、校外には学校だよりや学校 web ページ等を通じて行う。)
- 2 この宣言と取組状況を記載した提出書類等を基に県教育委員会が実施校を指定し、その後の活動成果を評価した上で、年度末にエコリーダースクールとして認証します。

【行動宣言の例】

行動宣言

〇〇小学校

- ◎ 空き缶・空き瓶等をリサイクルします。
- ◎ 給食の食べ残しをしないようにします。

行動宣言

〇△小学校

- ◎ 空き教室の照明のスイッチをこまめに切ります。
- ◎ 手洗い・歯磨きの水を節約します。

行動宣言

□□中学校

- ◎ 校舎・校庭の美化作業に努めます。
- ◎ 環境保全に関する地域の催しや活動に、積極的に参加します。

行動宣言

〇□中学校

- ◎ 地域の方々と協力して〇〇川の清掃活動に取り組み、水質保全に努め、ホテルがすめる川にします。

行動宣言

◇△高等学校

- ◎ 近隣の小学校を訪問し、木炭を使った水質浄化の取組について紹介し、普及に努めます。

行動宣言

□△高等学校

- ◎ 地球温暖化防止対策として〇〇〇〇〇〇の効果について研究を進め、実証展示を行います。

《行動宣言を決めるに当たっての留意事項》

- ア 上記の例の他、学校独自の取組を宣言にしてもよいこと
- イ 児童生徒が主体的に取り組む活動を中心とした宣言とすること
- ウ PDCAサイクルに基づいて取組の内容と成果をチェックし、年度ごとに宣言の内容も改善を図ること
- エ 学校での環境教育に関する年間計画に基づいたものとする
- オ 単年度の取組にとどまらず、次年度以降の発展・継続性を考慮すること
- カ 地域・家庭への活動の普及が図れるものが望ましいこと

【実施方法】

- ① 県教育委員会は、実施要項に基づき、実施希望校（以下「実施校」とする）を募集する。
- ② 実施校は、「行動宣言」を行い、参加申請書（別紙様式1）及び環境教育に係る年間計画（様式は問わない）を提出する。
- ③ 県教育委員会は、提出書類をもとに実施校を指定する。
- ④ 実施校は、年度末に報告書（別紙様式2）を提出し、県教育委員会が認証する。
- ⑤ 県教育委員会は、認証校の中から特に顕著な取組を表彰する。

《認証のポイント》

- ア 児童生徒が主体的な活動を行っていること
- イ 計画(Plan)－実行(Do)－評価(Check)－改善(Action)サイクルが構築されていること
- ウ 環境教育に関する年間の計画に基づいた活動であること
- エ 次年度以降の発展・継続性がある取組となっていること

【期待される成果】

- やまぐちエコリーダースクールでは、学校全体で行う活動と教科等での学習活動とが相乗効果をもたらし、児童生徒の環境保全に関する自発性が喚起されるとともに、次世代を担う国民としての資質の向上を図ることができます。
- 児童生徒による「行動宣言」に基づいて主体的な取組を行うことで、児童生徒に達成感を与え、自ら考えて行動する力の育成することができます。
- 実施校での取組の様子をWebページ等で積極的に情報発信することにより、認証校内だけの取組に留まることなく、成果を他校にも普及するとともに、さらには、児童生徒の意欲が家庭・地域にも波及効果をもたらすことができます。



児童生徒、教職員、保護者、地域住民等の
環境保全に対する意識高揚・実践力向上（地域環境力の向上）

【参考資料】 児童生徒による主体的な環境学習を進めるために

児童生徒による主体的な環境学習を進める上で大切なのは、「何を」「何のために」「どのようにして」「どのようにしていきたい」という具体的なイメージを児童生徒がもつということです。環境学習に取り組む視点を明確にし、児童生徒が具体的な活動のイメージを共有することで、より協働的で主体的な取組へとつなげていくことができます。

児童生徒による主体的な環境学習を進める上で参考になる資料を以下に紹介します。

「環境教育指導資料【幼稚園・小学校編】」（平成 26 年）及び「環境教育指導資料【中学校編】」（平成 28 年）では、「環境を捉える視点」について次のように説明されています。

【幼稚園・小学校編】



平成 26 年 10 月
国立教育政策研究所
教育課程研究センター

環境教育指導資料【幼稚園・小学校編】

4 環境を捉える視点

持続可能な社会の構築を目指す環境教育を考えるためには、自然や生命、エネルギー、資源などの要素を個別に理解するのではなく、それらに関連付けて一つの環境を捉える視点として位置付けることが大切である。環境を捉える視点として、例えば次のようなものが考えられる。

- ・資源の循環
- ・自然や生命の尊重
- ・生態系の保全
- ・異文化の理解
- ・共生社会の実現
- ・資源の有限性
- ・エネルギーの利用
- ・生活様式の見直し

（第 3 章 小学校における環境教育 第 1 節より）

【中学校編】



平成 28 年 12 月
国立教育政策研究所
教育課程研究センター

※中学校編の視点の例も同様

参考 URL

環境教育指導資料【幼稚園・小学校編】

https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/kankyo_k_n_e.pdf

環境教育指導資料【中学校編】

<https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/20161214.pdf>

山口県においては「環境教育推進計画」（山口県教育委員会,令和2年）の中で、これからの環境教育の方向性について下記のように示されています。



環境教育推進計画

我が国においても、中央環境審議会からの答申「これからの環境教育・環境学習－持続可能な社会をめざして－」（1999年）で、環境教育をいわゆる「環境のための教育」という枠から、「持続可能な社会の実現のための教育」にまで範囲を広げることが求めています。そこで、循環・共生型の持続可能な社会の構築に向けて、様々な問題を解決していこうという思考・行動自体を環境教育と捉えることが必要です。つまり、**ESDの視点に立った環境教育**では、単に環境だけではなく、社会、経済などをはじめとする極めて広範囲の内容を取り扱うことが重要となります。

※ESD…持続可能な開発のための教育

(Education for Sustainable Development)

〈第1章 2 持続可能な発展のための教育(ESD)の視点に立った環境教育より〉

令和2年3月（改訂）
山口県教育委員会

参考 URL

環境教育推進計画（山口県）

<https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a50300/kankyo/keikaku.html>



持続可能な開発のための教育（ESD）について

持続可能な開発のための教育（ESD）とは、持続可能な社会づくりの担い手を育む教育であり、その中には、国際理解、環境、多文化共生、人権、平和、開発、防災などのテーマ・内容が含まれます。したがって、ESDで取り上げるテーマ・内容は必ずしも新しいものではありません。むしろ、それらをESDという新しい視点から捉え直すことにより、個別分野の取組に、持続可能な社会の構築という共通の目的を与え、具体的な活動の展開に明確な方向付けをするものです。また、それぞれの取組をお互いに結び付けることにより、既存の取組の一層の充実発展を図ることを可能にします。

ESDの実施においては、「人格の発達や、自律心、判断力、責任感などの人間性を育むこと」や、「他人、社会、自然環境との関係性を認識し、関わり、つながりを尊重できる個人を育むこと」の観点が必要です。

（文部科学省ホームページより引用 <https://www.mext.go.jp/unesco/004/1339991.htm>）

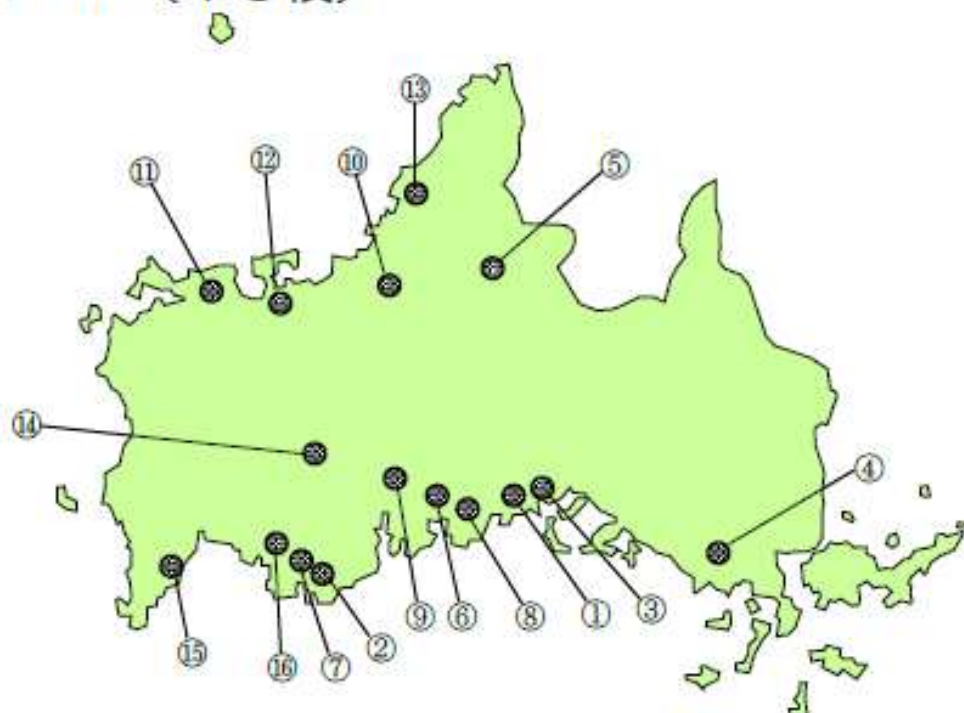
そのほかの参考資料

環境教育に活用できる学校づくり実践事例集

https://www.mext.go.jp/a_menu/shisetu/ecoschool/detail/1311403.htm

令和4年度 やまぐちエコリーダースクール認証校

高等学校（16校）



【令和4年度認証校】

★は平成22年度太陽光パネル設置校

- ① ★南陽工業高校・・・・・・・・・・18年目
- ② ★宇部工業高校・・・・・・・・・・17年目
- ③ 新南陽高校・・・・・・・・・・16年目
- ④ ★田布施農工高校・・・・・・・・・・15年目 田布施農業高校から継続
- ⑤ ★山口高校徳佐分校・・・・・・・・・・15年目 徳佐高校から継続
- ⑥ 防府西高校・・・・・・・・・・14年目
- ⑦ 宇部西高校・・・・・・・・・・14年目
- ⑧ ★防府商工高校・・・・・・・・・・13年目 防府商業高校から継続
- ⑨ ★山口農業高校・・・・・・・・・・13年目
- ⑩ ★萩商工高校・・・・・・・・・・13年目
- ⑪ ★大津緑洋高校（日置校舎）・・・・・・・・・・13年目 日置農業高校から継続
- ⑫ ★大津緑洋高校（水産校舎）・・・・・・・・・・12年目 水産高校から継続
- ⑬ 萩高校奈古分校・・・・・・・・・・12年目
- ⑭ 美祿青嶺高校・・・・・・・・・・10年目
- ⑮ 長府高校・・・・・・・・・・8年目
- ⑯ 小野田高校・・・・・・・・・・7年目

※認証校数の推移

認証年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
校数	1	2	3	6	10	18	18	18	20	18	18
認証年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度				
校数	21	20	19	17	16	16	16				